

平成30年度

天草市各会計歳入歳出決算
及び各基金運用状況審査意見書

天草市監査委員

天監第63号
令和元年8月13日

天草市長 中村 五木 様

天草市監査委員 富田 善三郎

天草市監査委員 福岡 耕二

天草市監査委員 赤木 武男

平成30年度天草市各会計歳入歳出決算及び各基金運用状況の審査意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された平成30年度天草市各会計歳入歳出決算書及び証書類、並びにその他政令で定められた書類及び各基金の運用状況を示す書類を審査しましたので、その結果について次のとおり意見を提出します。

目 次

平成30年度天草市各会計歳入歳出決算審査意見書

| | ページ |
|--------------------------|-----|
| 第1 審査の対象 | 4 |
| 第2 審査の期間 | 4 |
| 第3 審査の方法 | 4 |
| 第4 審査の結果 | 4 |
| 1 総括的意見 | 4 |
| (1) 一般会計 | 4 |
| (2) 特別会計 | 5 |
| (3) まとめ | 5 |
| 2 会計決算の概要 | 7 |
| (1) 決算規模及び決算収支状況 | 7 |
| (2) 歳入状況 | 9 |
| (3) 歳出状況 | 9 |
| 3 普通会計の状況 | 10 |
| (1) 決算収支の状況 | 10 |
| (2) 歳入の構成 | 11 |
| (3) 歳出の構成 | 12 |
| (4) 財政構造の状況 | 13 |
| 4 一般会計 | 15 |
| (1) 決算収支 | 15 |
| (2) 歳入 | 15 |
| (3) 歳出 | 24 |
| 5 国民健康保険特別会計 | 29 |
| 6 介護保険特別会計 | 32 |
| 7 後期高齢者医療特別会計 | 34 |
| 8 浄化槽市町村整備推進事業特別会計 | 36 |
| 9 国民健康保険診療施設特別会計 | 37 |
| 10 歯科診療所特別会計 | 38 |
| 11 斎場事業特別会計 | 39 |
| 12 財産に関する調書 | 40 |

平成30年度天草市各基金運用状況審査意見書

| | |
|----------------|----|
| 第1 審査の対象 | 42 |
| 第2 審査の期間 | 42 |
| 第3 審査の方法 | 42 |
| 第4 審査の結果 | 42 |

○資料

| | |
|--------------------------|----|
| 付表1 一般会計歳出款別・節別決算額 | 44 |
| 付表2 各特別会計歳出節別決算額 | 46 |
| 付表3 会計別の差引純計決算額 | 48 |

◎注意事項

- 1 比率は、原則として小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 %値は、小数点以下第2位又は第3位を四捨五入している。

平成30年度天草市各会計歳入歳出決算審査意見書

第1 審査の対象

平成30年度天草市一般会計歳入歳出決算
平成30年度天草市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
平成30年度天草市介護保険特別会計歳入歳出決算
平成30年度天草市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
平成30年度天草市浄化槽市町村整備推進事業特別会計歳入歳出決算
平成30年度天草市国民健康保険診療施設特別会計歳入歳出決算
平成30年度天草市歯科診療所特別会計歳入歳出決算
平成30年度天草市斎場事業特別会計歳入歳出決算
平成30年度各会計歳入歳出決算事項別明細書及び実質収支に関する調書
平成30年度財産に関する調書

第2 審査の期間

令和元年7月3日から令和元年8月13日

第3 審査の方法

審査にあたっては、市長から提出された各会計歳入歳出決算書、同歳入歳出決算事項別明細書、同実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、関係法令への準拠性、予算執行及び財産管理の適正性、さらに決算の正確性の検証などに主眼をおき、関係諸帳簿及び証拠書類との照合を行い、必要に応じて関係各課等から資料の提出や関係職員の説明を求めるとともに、例月出納検査等の結果を参考として審査を実施した。

第4 審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算書、同歳入歳出決算事項別明細書、同実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、法令に準拠して作成されており、決算計数は関係諸帳簿及び証拠書類と照合した結果、適正であると認められた。

1 総括的意見

平成30年度の一般会計及び特別会計を合算した決算規模は、歳入が85,329,006千円で、前年度に比べ2,577,472千円(2.9%)の減少、歳出が81,902,579千円で、1,970,798千円(2.3%)の減少となった。

歳入歳出差引額は3,426,427千円であり、翌年度へ繰越すべき財源481,444千円を差し引いた実質収支額は2,944,983千円(前年度3,561,846千円)の黒字となっており、単年度収支額は616,863千円の赤字となっている。

(1) 一般会計

平成30年度の予算編成においては、平成28年度からの普通交付税の段階的縮減により、一般財源の大幅な減少が予想されるなど、今後の財政運営は一層厳しさを増すものと見込まれる中、財政健全化計画に掲げる「普通交付税の合併算定替期間終了後を見据えた柔軟かつ安定的な財政運営の確立」を最重要課題として、これまでの行政評価等の取り組みを踏まえて、真に必要な事業の予算化を図るとともに、第2次天草市総合計画に位置付けた施策の着実な推進を図るための事業を中心に、市役所本庁舎建設事業等の大型事業についても、必要な予算を配分し編成されている。

歳入は58,890,567千円で、前年度と比べ528,852千円(0.9%)の減少、歳出は56,099,668千円で、321,592千円(0.6%)の減少となった。

歳入歳出差引額は2,790,900千円であり、翌年度へ繰越すべき財源481,444千円を差し引いた実質収支額は2,309,456千円(前年度2,526,905千円)の黒字となっており、単年度収支額は217,449千円の赤字となっている。

歳入面では、前年度と比べ市債が884,800千円(15.0%)の増加となったほか、繰入金が521,974千円(14.2%)、繰越金が109,946千円(3.8%)、地方消費税交付金が49,539千円(3.3%)増加した反面、国庫支出金が735,152千円(10.5%)、県支出金が609,130千円(14.5%)、地方交付税が552,183千円(2.3%)、諸収入が102,850千円(17.8%)の減少となっている。

不納欠損額は35,597千円で、前年度と比べ11,871千円(25.0%)減少しており、全額が市税となっている。不納欠損処分については、負担の公平性や歳入の確保の面からも、これまで同様、厳正な取り扱いが必要である。

また、収入未済額は256,979千円で、前年度と比べ24,779千円(8.8%)減少しており、市税が全体の71.2%を占めている。収納率は99.5%で、前年度と比較して0.1ポイント上昇している。天草市は合併以降、県内他市と比較しても高い収納率を維持しており、これは口座振替やコンビニ納付などの納税者の利便性の向上や、効率的・効果的な滞納整理の取組みを続けている成果の現れであり高く評価したい。今後も、負担の公平性と適正な債権管理、また、自主財源確保のためにも、積極的な姿勢で収納業務に取り組むことを望むものである。

歳出面では、前年度と比べ総務費が2,187,089千円(21.4%)の増加となったほか、商工費が282,369千円(18.4%)、土木費が267,358千円(10.5%)増加した反面、教育費が2,105,511千円(37.6%)、民生費が656,713千円(3.8%)、農林水産業費が496,825千円(17.9%)の減少となっている。

公共施設等の維持管理に係る経費は必然的に発生するものであり、投資的経費についてはランニングコストを常に視野に入れ、中長期的な視点で計画的に取り組む必要がある。また、市債等の活用にあたっては、今後も将来負担を十分に見据えながら計画的な管理を行い、慎重な選択を行うとともに、行財政改革を着実に推し進め、適切な財政運営に努められたい。

(2) 特別会計

歳入は26,438,438千円で、前年度と比べ2,048,620千円(7.2%)の減少、歳出は25,802,911千円で、1,649,205千円(6.0%)の減少となった。

歳入歳出差引額は635,527千円で、翌年度へ繰越すべき財源はなく、実質収支額は635,527千円の黒字となっており、単年度収支額は399,414千円の赤字となっている。単年度収支額は、前年度と比べ後期高齢者医療特別会計と斎場事業特別会計は増加したものの、その他の特別会計は減少となった。

不納欠損額は36,652千円で、前年度と比べ605千円(1.7%)増加し、収入未済額は232,403千円で、33,542千円(12.6%)の減少となった。不納欠損額の91.5%、収入未済額の90.9%は国民健康保険特別会計の国民健康保険税に係るものである。不納欠損処分については、一般会計と同様に負担の公平性及び歳入の確保の面からも引き続き厳正に取り扱う必要がある。

(3) まとめ

直近の政府の景気判断によると、「景気は、輸出を中心に弱さが続いているものの、緩やかに回復している。」とされており、また、平成30年度における国税、地方税の税収は過去最高を記録したといわれているが、本市においては、歳入の大部分を占める地方交付税の削減や、人口減少に伴う市税の減少などにより、歳入の確保については、これまで以上に厳しい状況が続くと思われる。

一方で、子育て支援に関連する経費や、医療・介護などの社会保障関係経費の増加は避けられない状況にあり、さらに公共施設の老朽化への対応や複合施設建設や都市計画道路の整備など、大型の公共事業にも今後多大な経費が見込まれている。

本市においては、起業創業・中小企業者、新規就農林漁業者への支援や移住定住の促進、健康長寿社会への取り組みなど、雇用の創出や地域の活性化のための事業への投資も積極的に行われて

おり、各課等においても歳入確保・歳出削減の取り組みや努力が見られる。しかしながら、関係部署間の連携を密にすれば、更なる事業効果・投資効果が得られると思われる事案も見受けられることから、より行政効率を上げ、密度の高い行政を推進するためにも、関連部署の相互連携の強化など、さらなる横断的な取り組みにより、縦割り行政の弊害ともいえる状況を取り除く努力をお願いしたい。また、次世代につなぐ強固な財政基盤の確立のため、本市が直面している厳しい財政状況をすべての職員が認識し、更なる行財政改革を推し進めるとともに、効率的かつ堅実な行財政運営を心掛けられたい。

本市においては、令和元年6月に新庁舎が開庁し、熊本地震の影響により各所に分散していた機能を集約し、新たに業務がスタートした。平成から令和への改元と併せ、職員の意識改革の千載一遇の好機と捉え、より一層の市民サービスと満足度の向上を目指し、全職員一丸となって努力されることを期待したい。

○平成30年度各会計歳入状況

(単位：千円)

| 区 分 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 |
|-------------------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 一 般 会 計 | 59,182,400 | 58,890,567 | 35,597 | 256,979 |
| 特 別 会 計 | 26,705,925 | 26,438,438 | 36,652 | 232,403 |
| 国 民 健 康 保 険 | 13,324,184 | 13,079,806 | 33,531 | 211,321 |
| 介 護 保 険 | 11,704,699 | 11,685,298 | 2,509 | 17,522 |
| 後 期 高 齢 者 医 療 | 1,186,671 | 1,183,380 | 608 | 3,147 |
| 浄 化 槽 市 町 村 整 備 推 進 事 業 | 112,908 | 112,491 | 3 | 414 |
| 国 民 健 康 保 険 診 療 施 設 | 193,155 | 193,155 | 0 | 0 |
| 歯 科 診 療 所 | 52,171 | 52,171 | 0 | 0 |
| 斎 場 事 業 | 132,137 | 132,137 | 0 | 0 |
| 合 計 | 85,888,325 | 85,329,006 | 72,249 | 489,382 |

※表示単位で四捨五入しているため合計とは一致していない。

※一般会計の収入済額には、還付未済額743,512円(市民税545,562円、固定資産税141,080円、軽自動車税48,850円、都市計画税8,020円)を含む。

※特別会計の収入済額には、還付未済額1,567,968円(国民健康保険税473,448円、介護保険料629,820円、後期高齢者医療保険料464,700円)を含む。

2 会計決算の概要

(1) 決算規模及び決算収支状況

[第1表]

一般会計・特別会計決算規模

(単位：円・%)

| 区分 | | 年度 | 平成30年度 決算額 | 平成29年度 決算額 | 増減額 | 増減率 |
|------------------|----|----|----------------|----------------|-----------------|--------|
| 一般会計 | 歳入 | | 58,890,567,480 | 59,419,419,330 | △ 528,851,850 | △ 0.9 |
| | 歳出 | | 56,099,667,866 | 56,421,260,316 | △ 321,592,450 | △ 0.6 |
| | 差引 | | 2,790,899,614 | 2,998,159,014 | △ 207,259,400 | △ 6.9 |
| 特別会計 | 歳入 | | 26,438,438,069 | 28,487,057,754 | △ 2,048,619,685 | △ 7.2 |
| | 歳出 | | 25,802,910,801 | 27,452,116,051 | △ 1,649,205,250 | △ 6.0 |
| | 差引 | | 635,527,268 | 1,034,941,703 | △ 399,414,435 | △ 38.6 |
| 国民健康保険 | 歳入 | | 13,079,805,640 | 15,442,789,488 | △ 2,362,983,848 | △ 15.3 |
| | 歳出 | | 12,798,186,856 | 14,935,503,299 | △ 2,137,316,443 | △ 14.3 |
| | 差引 | | 281,618,784 | 507,286,189 | △ 225,667,405 | △ 44.5 |
| 介護保険 | 歳入 | | 11,685,297,544 | 11,397,036,658 | 288,260,886 | 2.5 |
| | 歳出 | | 11,369,979,792 | 10,897,468,860 | 472,510,932 | 4.3 |
| | 差引 | | 315,317,752 | 499,567,798 | △ 184,250,046 | △ 36.9 |
| 後期高齢者医療 | 歳入 | | 1,183,380,285 | 1,163,727,427 | 19,652,858 | 1.7 |
| | 歳出 | | 1,178,832,224 | 1,160,841,985 | 17,990,239 | 1.5 |
| | 差引 | | 4,548,061 | 2,885,442 | 1,662,619 | 57.6 |
| 浄化槽市町村 整備推進事業 | 歳入 | | 112,491,218 | 114,422,853 | △ 1,931,635 | △ 1.7 |
| | 歳出 | | 112,378,446 | 114,307,864 | △ 1,929,418 | △ 1.7 |
| | 差引 | | 112,772 | 114,989 | △ 2,217 | △ 1.9 |
| 国民健康保険 診療施設 | 歳入 | | 193,155,217 | 201,670,008 | △ 8,514,791 | △ 4.2 |
| | 歳出 | | 178,080,263 | 185,678,240 | △ 7,597,977 | △ 4.1 |
| | 差引 | | 15,074,954 | 15,991,768 | △ 916,814 | △ 5.7 |
| 歯科診療所 | 歳入 | | 52,170,681 | 62,481,650 | △ 10,310,969 | △ 16.5 |
| | 歳出 | | 46,142,183 | 56,198,117 | △ 10,055,934 | △ 17.9 |
| | 差引 | | 6,028,498 | 6,283,533 | △ 255,035 | △ 4.1 |
| 斎場事業 | 歳入 | | 132,137,484 | 104,929,670 | 27,207,814 | 25.9 |
| | 歳出 | | 119,311,037 | 102,117,686 | 17,193,351 | 16.8 |
| | 差引 | | 12,826,447 | 2,811,984 | 10,014,463 | 356.1 |
| 合計 | 歳入 | | 85,329,005,549 | 87,906,477,084 | △ 2,577,471,535 | △ 2.9 |
| | 歳出 | | 81,902,578,667 | 83,873,376,367 | △ 1,970,797,700 | △ 2.3 |
| | 差引 | | 3,426,426,882 | 4,033,100,717 | △ 606,673,835 | △ 15.0 |

〔第2表〕

会計別の差引純計決算額

(単位：円・%)

| 会計別 | 区分 | 歳 入 | | | 歳 出 | | |
|---------|------|----------------|----------------|-------|----------------|----------------|-------|
| | | 平成30年度 | 平成29年度 | 増減率 | 平成30年度 | 平成29年度 | 増減率 |
| 決 算 額 | | 85,329,005,549 | 87,906,477,084 | △ 2.9 | 81,902,578,667 | 83,873,376,367 | △ 2.3 |
| | 一般会計 | 58,890,567,480 | 59,419,419,330 | △ 0.9 | 56,099,667,866 | 56,421,260,316 | △ 0.6 |
| | 特別会計 | 26,438,438,069 | 28,487,057,754 | △ 7.2 | 25,802,910,801 | 27,452,116,051 | △ 6.0 |
| 重複計算控除額 | | 3,350,294,250 | 3,390,885,182 | △ 1.2 | 3,350,294,250 | 3,390,885,182 | △ 1.2 |
| | 一般会計 | 0 | 0 | - | 3,350,294,250 | 3,390,885,182 | △ 1.2 |
| | 特別会計 | 3,350,294,250 | 3,390,885,182 | △ 1.2 | 0 | 0 | - |
| 差引純計決算額 | | 81,978,711,299 | 84,515,591,902 | △ 3.0 | 78,552,284,417 | 80,482,491,185 | △ 2.4 |
| | 一般会計 | 58,890,567,480 | 59,419,419,330 | △ 0.9 | 52,749,373,616 | 53,030,375,134 | △ 0.5 |
| | 特別会計 | 23,088,143,819 | 25,096,172,572 | △ 8.0 | 25,802,910,801 | 27,452,116,051 | △ 6.0 |

〔第3表〕

決算収支状況

(単位：円)

| 区 分 | 年度 | 一般会計 | 特別会計 | 合 計 |
|------------------|-----|----------------|-----------------|-----------------|
| 歳 入 A | H30 | 58,890,567,480 | 26,438,438,069 | 85,329,005,549 |
| | H29 | 59,419,419,330 | 28,487,057,754 | 87,906,477,084 |
| | 増減額 | △ 528,851,850 | △ 2,048,619,685 | △ 2,577,471,535 |
| 歳 出 B | H30 | 56,099,667,866 | 25,802,910,801 | 81,902,578,667 |
| | H29 | 56,421,260,316 | 27,452,116,051 | 83,873,376,367 |
| | 増減額 | △ 321,592,450 | △ 1,649,205,250 | △ 1,970,797,700 |
| 歳入歳出差引額 C=A-B | H30 | 2,790,899,614 | 635,527,268 | 3,426,426,882 |
| | H29 | 2,998,159,014 | 1,034,941,703 | 4,033,100,717 |
| | 増減額 | △ 207,259,400 | △ 399,414,435 | △ 606,673,835 |
| 翌年度へ繰越すべき財源 D | H30 | 481,443,725 | 0 | 481,443,725 |
| | H29 | 471,254,391 | 0 | 471,254,391 |
| | 増減額 | 10,189,334 | 0 | 10,189,334 |
| 実質収支額 C-D | H30 | 2,309,455,889 | 635,527,268 | 2,944,983,157 |
| | H29 | 2,526,904,623 | 1,034,941,703 | 3,561,846,326 |
| | 増減額 | △ 217,448,734 | △ 399,414,435 | △ 616,863,169 |

一般会計と特別会計を合算した決算総額は、歳入85,329,005,549円、歳出81,902,578,667円である。

また、各会計相互間の繰入、繰出による重複額を控除した純計決算は、第2表のとおり、歳入81,978,711,299円、歳出78,552,284,417円となっている。

決算総額は、前年度と比べ歳入が2,577,471,535円(2.9%)の減少、歳出が1,970,797,700円(2.3%)の減少である。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた歳入歳出差引額の総額は3,426,426,882円で、前年度と比べ606,673,835円(15.0%)の減少となっている。

また、翌年度へ繰越すべき財源481,443,725円を差し引いた実質収支額は2,944,983,157円となり、実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支額は616,863,169円の赤字となっている。

(2) 歳入状況

〔第4表〕

歳入状況

(単位：円・%・ポイント)

| 年度 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収納率 |
|-----|------|-----------------|-----------------|-----------------|--------------|--------------|------|
| H30 | 一般会計 | 63,692,536,800 | 59,182,399,909 | 58,890,567,480 | 35,597,135 | 256,978,806 | 99.5 |
| | 特別会計 | 26,501,023,000 | 26,705,924,851 | 26,438,438,069 | 36,651,655 | 232,403,095 | 99.0 |
| | 計 | 90,193,559,800 | 85,888,324,760 | 85,329,005,549 | 72,248,790 | 489,381,901 | 99.3 |
| H29 | 一般会計 | 61,549,835,400 | 59,748,157,289 | 59,419,419,330 | 47,468,383 | 281,757,397 | 99.4 |
| | 特別会計 | 28,863,303,000 | 28,788,348,762 | 28,487,057,754 | 36,046,656 | 265,945,092 | 99.0 |
| | 計 | 90,413,138,400 | 88,536,506,051 | 87,906,477,084 | 83,515,039 | 547,702,489 | 99.3 |
| 増減 | 一般会計 | 2,142,701,400 | △ 565,757,380 | △ 528,851,850 | △ 11,871,248 | △ 24,778,591 | 0.1 |
| | 特別会計 | △ 2,362,280,000 | △ 2,082,423,911 | △ 2,048,619,685 | 604,999 | △ 33,541,997 | 0.0 |
| | 計 | △ 219,578,600 | △ 2,648,181,291 | △ 2,577,471,535 | △ 11,266,249 | △ 58,320,588 | 0.0 |

※収納率は「収入済額÷調定額」の値

※平成30年度一般会計の収入済額には、還付未済額743,512円(市民税545,562円、固定資産税141,080円、軽自動車税48,850円、都市計画税8,020円)を含む。

※平成30年度特別会計の収入済額には、還付未済額1,567,968円(国民健康保険税473,448円、介護保険料629,820円、後期高齢者医療保険料464,700円)を含む。

※平成29年度一般会計の収入済額には、還付未済額487,821円(市民税368,121円、固定資産税100,797円、軽自動車税14,900円、都市計画税4,003円)を含む。

※平成29年度特別会計の収入済額には、還付未済額700,740円(国民健康保険税160,500円、介護保険料349,340円、後期高齢者医療保険料190,900円)を含む。

一般会計と特別会計を合算した歳入総額の収納率は99.3%で、前年度と同率であった。

不納欠損額は72,248,790円で、前年度と比べ11,266,249円(13.5%)減少している。主なものは、一般会計が市税で、特別会計は国民健康保険税、介護保険料となっている。

また、収入未済額は489,381,901円で、前年度と比べ58,320,588円(10.6%)減少している。主なものは、一般会計が市税で、特別会計は国民健康保険税、介護保険料となっている。

(3) 歳出状況

〔第5表〕

歳出状況

(単位：円・%・ポイント)

| 年度 | 区分 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-----|------|-----------------|-----------------|---------------|---------------|-------|
| H30 | 一般会計 | 63,692,536,800 | 56,099,667,866 | 4,875,853,658 | 2,717,015,276 | 88.1 |
| | 特別会計 | 26,501,023,000 | 25,802,910,801 | 0 | 698,112,199 | 97.4 |
| | 計 | 90,193,559,800 | 81,902,578,667 | 4,875,853,658 | 3,415,127,475 | 90.8 |
| H29 | 一般会計 | 61,549,835,400 | 56,421,260,316 | 2,872,245,800 | 2,256,329,284 | 91.7 |
| | 特別会計 | 28,863,303,000 | 27,452,116,051 | 0 | 1,411,186,949 | 95.1 |
| | 計 | 90,413,138,400 | 83,873,376,367 | 2,872,245,800 | 3,667,516,233 | 92.8 |
| 増減 | 一般会計 | 2,142,701,400 | △ 321,592,450 | 2,003,607,858 | 460,685,992 | △ 3.6 |
| | 特別会計 | △ 2,362,280,000 | △ 1,649,205,250 | 0 | △ 713,074,750 | 2.3 |
| | 計 | △ 219,578,600 | △ 1,970,797,700 | 2,003,607,858 | △ 252,388,758 | △ 2.0 |

※執行率は「支出済額÷予算現額」の値

一般会計と特別会計を合算した歳出総額の執行率は90.8%で、前年度よりも2.0ポイント減少している。

翌年度繰越額は4,875,853,658円で、前年度と比べ2,003,607,858円(69.8%)増加しており、主なものは、一般会計が総務費の2,106,308,258円、教育費の754,305,000円で、特別会計は発生しなかった。

また、不用額は3,415,127,475円で、前年度と比べ252,388,758円(6.9%)減少しており、主なものは、一般会計が土木費539,185,915円、総務費519,173,604円、特別会計は介護保険特別会計451,128,208円、国民健康保険特別会計157,462,144円となっている。

3 普通会計の状況

普通会計とは、地方財政統計上統一的に用いられる会計区分で、地方公共団体の財政を比較する際には、この会計の指数や比率が用いられている。具体的には、公営事業会計以外の会計を統合して一つの会計として取りまとめたもので、天草市では、一般会計、歯科診療所特別会計及び斎場事業特別会計を合算して、その合計額から重複部分（繰越金、繰入金）を控除した純計決算額である。

ここでは、原則として市町村普通会計決算カードに記載された金額、構成比、増減額及び増減率を用いている。

(1) 決算収支の状況

〔第6表〕 決算収支の状況（普通会計） (単位：千円・%)

| 区 分 | 平成30年度 | 平成29年度 | 増 減 額 | 増減率 |
|-----------------------------------|-------------|-------------|-----------|-----------|
| 歳 入 (A) | 58,996,442 | 59,469,436 | △ 472,994 | △ 0.8 |
| 歳 出 (B) | 56,186,688 | 56,462,181 | △ 275,493 | △ 0.5 |
| 形 式 収 支 額 (A)-(B) (C) | 2,809,754 | 3,007,255 | △ 197,501 | △ 6.6 |
| 翌年度へ繰越すべき財源 (D) | 481,444 | 471,254 | 10,190 | 2.2 |
| 実 質 収 支 額 (C)-(D) (E) | 2,328,310 | 2,536,001 | △ 207,691 | △ 8.2 |
| 単 年 度 収 支 額 (E)-前年度(E) (F) | △ 207,691 | 4,418 | △ 212,109 | △ 4,801.0 |
| 積 立 金 (G) | 1,312,078 | 1,304,022 | 8,056 | 0.6 |
| 繰 上 償 還 金 (H) | 0 | 0 | - | - |
| 積 立 金 取 崩 し 額 (I) | 3,554,744 | 3,055,448 | 499,296 | 16.3 |
| 実 質 単 年 度 収 支 (F)+(G)+(H)-(I) (J) | △ 2,450,357 | △ 1,747,008 | △ 703,349 | 40.3 |

普通会計での決算額は、歳入58,996,442千円、歳出56,186,688千円となっており、前年度と比べ歳入472,994千円(0.8%)の減少、歳出275,493千円(0.5%)の減少となっている。

形式収支額(歳入から歳出を差し引いた額)は2,809,754千円となっており、前年度と比べ197,501千円(6.6%)の減少となっている。

また、翌年度へ繰越すべき財源481,444千円を差し引いた実質収支額は2,328,310千円となっており、前年度と比べ207,691千円(8.2%)の減少となっている。

実質収支額から前年度の実質収支額2,536,001千円を差し引いた単年度収支額は207,691千円の赤字となっている。

また、当年度は積立金の積立てを1,312,078千円、取崩しを3,554,744千円行っており、実質単年度収支は2,450,357千円の赤字となっている。

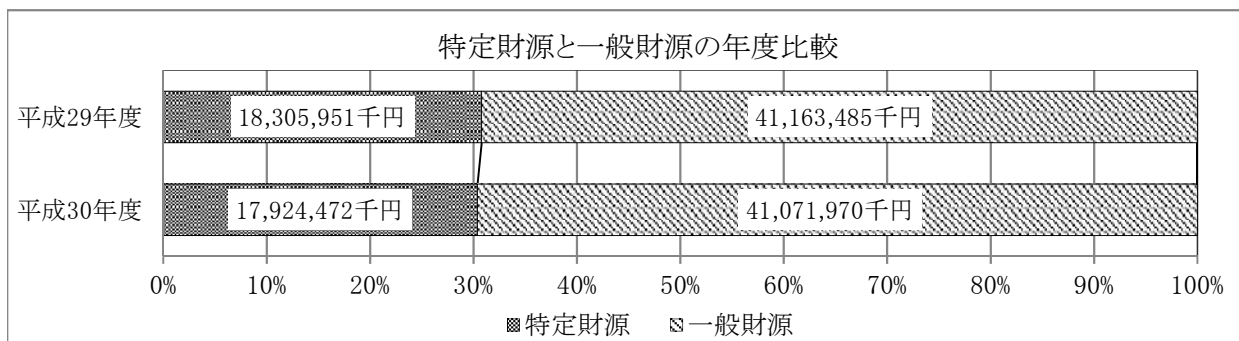
(2) 歳入の構成

〔第7表〕

歳入の構成（財源別）

（単位：千円・％）

| 区 分 | | 平成 30 年 度 | | 平成 29 年 度 | | 対 前 年 度 | |
|------------------|-------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|---------|
| | | 決 算 額 | 構 成 比 | 決 算 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 特 定 財 源 | 分担金及び負担金 | 541,170 | 0.9 | 579,265 | 1.0 | △ 38,095 | △ 6.6 |
| | 使用料及び手数料 | 396,427 | 0.7 | 402,686 | 0.7 | △ 6,259 | △ 1.6 |
| | 国庫支出金 | 6,261,346 | 10.6 | 6,992,866 | 11.8 | △ 731,520 | △ 10.5 |
| | 県支出金 | 3,597,885 | 6.1 | 4,205,835 | 7.1 | △ 607,950 | △ 14.5 |
| | 財産収入 | 63,341 | 0.1 | 57,651 | 0.1 | 5,690 | 9.9 |
| | 寄附金 | 194,643 | 0.3 | 207,104 | 0.3 | △ 12,461 | △ 6.0 |
| | 繰入金 | 642,033 | 1.1 | 621,505 | 1.0 | 20,528 | 3.3 |
| | 繰越金 | 389,638 | 0.7 | 340,171 | 0.6 | 49,467 | 14.5 |
| | 諸収入 | 285,189 | 0.5 | 347,468 | 0.6 | △ 62,279 | △ 17.9 |
| | 市債 | 5,552,800 | 9.4 | 4,551,400 | 7.7 | 1,001,400 | 22.0 |
| 計 | 17,924,472 | 30.4 | 18,305,951 | 30.8 | △ 381,479 | △ 2.1 | |
| 一 般 財 源 | 市 税 | 7,564,211 | 12.8 | 7,582,979 | 12.8 | △ 18,768 | △ 0.2 |
| | 地方譲与税 | 480,116 | 0.8 | 475,965 | 0.8 | 4,151 | 0.9 |
| | 利子割交付金 | 10,908 | 0.0 | 11,581 | 0.0 | △ 673 | △ 5.8 |
| | 配当割交付金 | 21,067 | 0.0 | 16,184 | 0.0 | 4,883 | 30.2 |
| | 株式等譲渡所得割交付金 | 16,465 | 0.0 | 23,326 | 0.0 | △ 6,861 | △ 29.4 |
| | 地方消費税交付金 | 1,543,533 | 2.6 | 1,493,994 | 2.5 | 49,539 | 3.3 |
| | ゴルフ場利用税交付金 | 9,074 | 0.0 | 10,875 | 0.0 | △ 1,801 | △ 16.6 |
| | 自動車取得税交付金 | 113,103 | 0.2 | 115,831 | 0.2 | △ 2,728 | △ 2.4 |
| | 地方特例交付金 | 24,469 | 0.0 | 19,432 | 0.0 | 5,037 | 25.9 |
| | 地方交付税 | 23,291,699 | 39.5 | 23,843,882 | 40.1 | △ 552,183 | △ 2.3 |
| | 交通安全対策特別交付金 | 6,268 | 0.0 | 7,228 | 0.0 | △ 960 | △ 13.3 |
| | 分担金及び負担金 | 0 | - | 991 | 0.0 | △ 991 | 皆減 |
| | 使用料及び手数料 | 273,832 | 0.5 | 282,303 | 0.5 | △ 8,471 | △ 3.0 |
| | 国庫支出金 | 7,041 | 0.0 | 10,673 | 0.0 | △ 3,632 | △ 34.0 |
| | 県支出金 | 4,243 | 0.0 | 5,203 | 0.0 | △ 960 | △ 18.5 |
| | 財産収入 | 70,804 | 0.1 | 110,496 | 0.2 | △ 39,692 | △ 35.9 |
| | 寄附金 | 14,571 | 0.0 | 190 | 0.0 | 14,381 | 7,568.9 |
| 繰入金 | 3,663,810 | 6.2 | 3,144,416 | 5.3 | 519,394 | 16.5 | |
| 繰越金 | 2,617,617 | 4.4 | 2,563,859 | 4.3 | 53,758 | 2.1 | |
| 諸収入 | 39,839 | 0.1 | 91,277 | 0.2 | △ 51,438 | △ 56.4 | |
| 市債 | 1,299,300 | 2.2 | 1,352,800 | 2.3 | △ 53,500 | △ 4.0 | |
| 計 | 41,071,970 | 69.6 | 41,163,485 | 69.2 | △ 91,515 | △ 0.2 | |
| 歳 入 合 計 | 58,996,442 | 100.0 | 59,469,436 | 100.0 | △ 472,994 | △ 0.8 | |



特定財源と一般財源の決算額は、特定財源が17,924,472千円で前年度と比べ381,479千円(2.1%)の減少、一般財源が41,071,970千円で91,515千円(0.2%)の減少となっている。

歳入総額に占める財源の割合(構成比)は、特定財源が30.4%で一般財源が69.6%となっている。

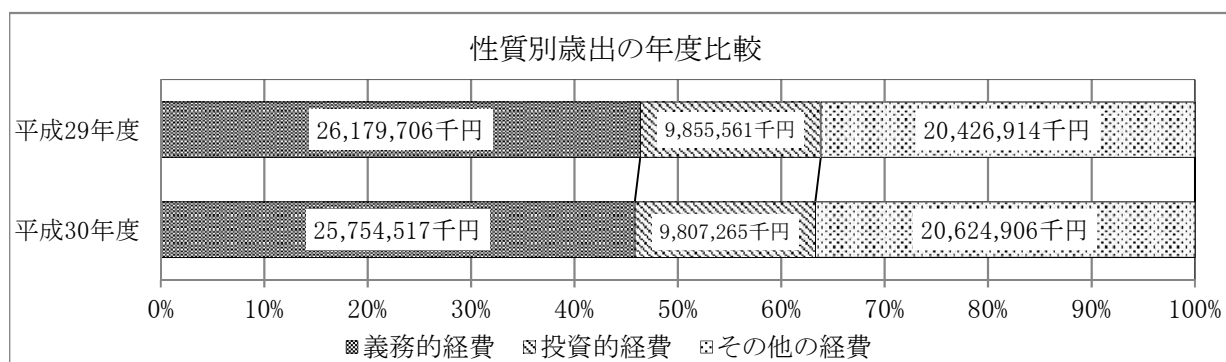
(3) 歳出の構成

〔第8表〕

歳出の構成（性質別）

（単位：千円・％）

| 区 分 | | 平成 30 年 度 | | 平成 29 年 度 | | 対 前 年 度 | |
|---------|-----------------------|------------|------------|------------|----------|-------------|--------|
| | | 決 算 額 | 構 成 比 | 決 算 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 義務的経費 | 人 件 費 | 8,203,322 | 14.6 | 8,302,245 | 14.7 | △ 98,923 | △ 1.2 |
| | うち 職 員 給 | 4,638,578 | 8.3 | 4,847,689 | 8.6 | △ 209,111 | △ 4.3 |
| | 扶 助 費 | 10,788,556 | 19.2 | 10,993,712 | 19.5 | △ 205,156 | △ 1.9 |
| | 公 債 費 | 6,762,639 | 12.0 | 6,883,749 | 12.2 | △ 121,110 | △ 1.8 |
| | 計 | 25,754,517 | 45.8 | 26,179,706 | 46.4 | △ 425,189 | △ 1.6 |
| 投資的経費 | 普 通 建 設 事 業 費 | 9,423,965 | 16.8 | 9,618,347 | 17.0 | △ 194,382 | △ 2.0 |
| | 補 助 事 業 費 | 2,047,635 | 3.6 | 4,011,750 | 7.1 | △ 1,964,115 | △ 49.0 |
| | 単 独 事 業 費 | 7,178,846 | 12.8 | 5,486,510 | 9.7 | 1,692,336 | 30.8 |
| | 県 事 業 負 担 金 | 197,484 | 0.4 | 120,087 | 0.2 | 77,397 | 64.5 |
| | 災 害 復 旧 事 業 費 | 383,300 | 0.7 | 237,214 | 0.4 | 146,086 | 61.6 |
| | 失 業 対 策 事 業 費 | 0 | - | 0 | - | - | - |
| 計 | 9,807,265 | 17.5 | 9,855,561 | 17.5 | △ 48,296 | △ 0.5 | |
| その他の経費 | 物 件 費 | 5,094,181 | 9.1 | 5,262,202 | 9.3 | △ 168,021 | △ 3.2 |
| | 維 持 補 修 費 | 373,011 | 0.7 | 323,449 | 0.6 | 49,562 | 15.3 |
| | 補 助 費 等 | 7,713,766 | 13.7 | 7,752,072 | 13.7 | △ 38,306 | △ 0.5 |
| | うち一部事務組合負担金 | 2,360,947 | 4.2 | 2,331,763 | 4.1 | 29,184 | 1.3 |
| | 積 立 金 | 2,389,304 | 4.2 | 2,208,459 | 3.9 | 180,845 | 8.2 |
| | 投 資 及 び 出 資 金 ・ 貸 付 金 | 90,000 | 0.2 | 70,000 | 0.1 | 20,000 | 28.6 |
| | 繰 出 金 | 4,964,644 | 8.8 | 4,810,732 | 8.5 | 153,912 | 3.2 |
| | 前 年 度 繰 上 充 用 額 | 0 | - | 0 | - | - | - |
| 計 | 20,624,906 | 36.7 | 20,426,914 | 36.2 | 197,992 | 1.0 | |
| 歳 出 合 計 | | 56,186,688 | 100.0 | 56,462,181 | 100.0 | △ 275,493 | △ 0.5 |



性質別歳出の決算額は、義務的経費が25,754,517千円で前年度と比べ425,189千円(1.6%)の減少、投資的経費は9,807,265千円で48,296千円(0.5%)の減少、その他の経費は20,624,906千円で197,992千円(1.0%)の増加となっている。

歳出総額に占める割合(構成比)は、前年度と比べて、義務的経費は0.6ポイント減少し、投資的経費は同割合、その他の経費は0.5ポイントの増加となっている。

(4) 財政構造の状況

ア 経常一般財源比率

経常一般財源比率は、収入の安定性と財政上の自律性を推測するもので、この比率が100%を超えて高いほど経常一般財源にゆとりがあることを示すものである。

当該比率は96.6%で、前年度より0.2ポイント上がっており、類似団体との比較を平成29年度で見ると0.1ポイント低くなっている。

(単位：%)

| | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------|--------|--------|
| 天草市 | 96.4 | 96.6 |
| 類似団体 | 96.7 | - |

(参考)

$$\text{算式} \quad \frac{\text{経常一般財源}}{\text{標準財政規模}} \times 100$$

イ 財政力指数

財政力指数は、地方公共団体の財政力の程度を表す指標で、普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値(単年度の財政力指数)で表し、通常は直近の過去3年度分の平均値を用いる。この数値が高い自治体ほど財政力が強い団体といえ、単年度財政力指数が「1」を超える自治体は普通交付税の不交付団体となる。

当該指数は0.272で、前年度よりも0.001ポイント高くなっており、類似団体との比較を平成29年度で見ると0.238ポイント低くなっている。

| | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------|--------|--------|
| 天草市 | 0.271 | 0.272 |
| 類似団体 | 0.510 | - |

(参考)

$$\text{算式} \quad \left(\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}} = \text{単年度財政力指数} \right) \text{の過去3年度分の平均値}$$

ウ 経常収支比率

経常収支比率は、通常、財政構造の良否を判断する指標で、この比率が高いほど経常余剰財源が少なく、財政の硬直化が進んでいるといえる。都市にあっては80%を超える場合には、その財政構造は、弾力性を失いつつあると考えられている。

当該比率は93.3%で、前年度よりも1.2ポイント上がっており、類似団体との比較を平成29年度で見ると1.8ポイント高くなっている。

(単位：%)

| | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------|--------|--------|
| 天草市 | 92.1 | 93.3 |
| 類似団体 | 91.5 | - |

(参考)

$$\text{算式} \quad \frac{\text{経常経費充当一般財源等}}{\text{経常一般財源等}} \times 100$$

エ 実質公債費比率

実質公債費比率は、自治体の財政健全度を示す財政指標として平成17年度決算から導入されたもので、公債費による財政負担の程度を示すものであり、数値が高いほど財政の悪化の度合いが高くなっている。

平成18年4月1日から始まった地方債協議制度で、地方債を発行しようとする市町村の前年度までの過去3年度分の実質公債費比率の単純平均値が18%未満であれば、知事の許可を要せず知事の同意のみで地方債を発行できることとなった。なお、同比率が18%以上になると知事の許可が必要となり、25%以上になると起債制限団体となる。

当該比率は9.0%で、前年度よりも0.2ポイント上がっており、類似団体との比較を平成29年度で見ると1.0ポイント高くなっている。

(単位：%)

| | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------|--------|--------|
| 天草市 | 8.8 | 9.0 |
| 類似団体 | 8.0 | - |

(参考)

$$\text{算式} \left[\frac{(A + B) - (C + D)}{E - D} \times 100 = \text{単年度実質公債費比率} \quad \text{の過去3年度分の平均値} \right]$$

A：地方債の元利償還金(繰り上げ償還等を除く)

B：地方債の元利償還金に準ずるもの

C：元利償還金等に充てられる特定財源

D：普通地方交付税の額の基準財政需要額に算入された地方債の元利償還金

E：標準財政規模

オ プライマリーバランス

プライマリーバランスとは、歳入から市債発行額を引いたものと、歳出から公債費(市債の元利償還金など)を引いたものの差で、基礎的な財政収支のことをいう。

黒字の場合は、公債費以外の歳出を市債以外の歳入でまかなっていることになり、市債(借金)の残高も過大に増えることはない健全な状態であるといえる。

赤字の場合は、公債費以外の歳出について市債を発行しなければまかなえず、将来の世代に負担を先送りしている状態で、市債(借金)の残高も増えることになる。

市債依存度とは、市債発行額の歳入決算額に占める割合で、数値が大きければ大きいほど、財源を借金に頼っていることになる。

プライマリーバランスは、前年度より1,266,511千円減少して2,720,293千円の黒字である。

市債依存度は11.6%で、前年度よりも1.7ポイント上がっている。

(単位：千円・%)

| 年 度 | 歳入決算額 | 市債発行額 | 歳出決算額 | 公債費 | プライマリーバランス | 市債依存度 |
|--------|------------|-----------|------------|-----------|------------|-------|
| 平成29年度 | 59,469,436 | 5,904,200 | 56,462,181 | 6,883,749 | 3,986,804 | 9.9 |
| 平成30年度 | 58,996,442 | 6,852,100 | 56,186,688 | 6,762,639 | 2,720,293 | 11.6 |

(参考)

算式 ◆プライマリーバランス：(歳入決算額－市債発行額)－(歳出決算額－公債費)

$$\text{◆市債依存度}： \frac{\text{当該年度市債発行額}}{\text{歳入決算額}} \times 100$$

4 一般会計

(1) 決算収支

(単位：円)

| 歳入総額 | 歳出総額 | 歳入歳出差引額 | 翌年度へ繰越すべき財源 | 実質収支額 |
|----------------|----------------|---------------|-------------|---------------|
| 58,890,567,480 | 56,099,667,866 | 2,790,899,614 | 481,443,725 | 2,309,455,889 |

平成30年度の決算状況は、歳入総額58,890,567,480円、歳出総額56,099,667,866円で歳入歳出差引額は2,790,899,614円となっている。また、翌年度へ繰越すべき財源481,443,725円を差し引いた実質収支額は2,309,455,889円である。

なお、実質収支額から前年度の実質収支額2,526,904,623円を差し引いた単年度収支額は217,448,734円の赤字である。

(2) 歳入

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|----------------|----------------|----------------|------|------|------------|-------------|
| 63,692,536,800 | 59,182,399,909 | 58,890,567,480 | 92.5 | 99.5 | 35,597,135 | 256,978,806 |

収入済額は58,890,567,480円で、調定額に対する割合は99.5%である。

歳入の構成比が最も高いのは、第9表のとおり地方交付税の39.6%であり、次いで市税の12.8%となっている。

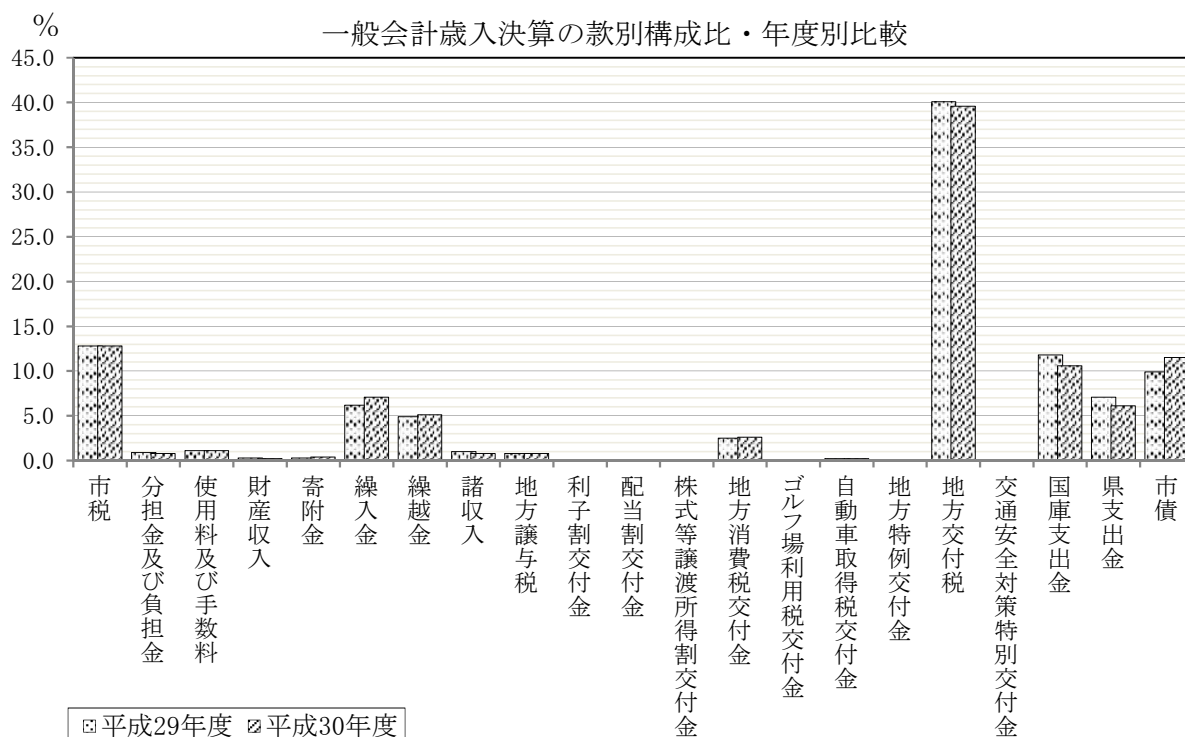
収入済額は、前年度と比べ市債、繰入金、繰越金などは増加したが、国庫支出金、県支出金、地方交付税などが減少したことにより、歳入合計額は528,851,850円(0.9%)減少している。

[第9表]

款別歳入の構成

(単位：円・%)

| 款 | 区分 | 平成30年度 | | 平成29年度 | | 対前年度 | |
|------|----------------|----------------|----------------|----------------|--------------|--------------|-------|
| | | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 自主財源 | 市税 | 7,564,211,405 | 12.8 | 7,582,978,981 | 12.8 | △18,767,576 | △0.2 |
| | 分担金及び負担金 | 483,275,545 | 0.8 | 531,130,910 | 0.9 | △47,855,365 | △9.0 |
| | 使用料及び手数料 | 653,462,425 | 1.1 | 651,601,339 | 1.1 | 1,861,086 | 0.3 |
| | 財産収入 | 133,947,284 | 0.2 | 167,948,083 | 0.3 | △34,000,799 | △20.2 |
| | 寄附金 | 209,213,563 | 0.4 | 207,294,412 | 0.3 | 1,919,151 | 0.9 |
| | 繰入金 | 4,201,715,289 | 7.1 | 3,679,740,866 | 6.2 | 521,974,423 | 14.2 |
| | 繰越金 | 2,998,159,014 | 5.1 | 2,888,213,007 | 4.9 | 109,946,007 | 3.8 |
| | 諸収入 | 476,454,097 | 0.8 | 579,304,506 | 1.0 | △102,850,409 | △17.8 |
| | 計 | 16,720,438,622 | 28.4 | 16,288,212,104 | 27.4 | 432,226,518 | 2.7 |
| 依存財源 | 地方譲与税 | 480,116,000 | 0.8 | 475,965,000 | 0.8 | 4,151,000 | 0.9 |
| | 利子割交付金 | 10,908,000 | 0.0 | 11,581,000 | 0.0 | △673,000 | △5.8 |
| | 配当割交付金 | 21,067,000 | 0.0 | 16,184,000 | 0.0 | 4,883,000 | 30.2 |
| | 株式等譲渡所得割交付金 | 16,465,000 | 0.0 | 23,326,000 | 0.0 | △6,861,000 | △29.4 |
| | 地方消費税交付金 | 1,543,533,000 | 2.6 | 1,493,994,000 | 2.5 | 49,539,000 | 3.3 |
| | ゴルフ場利用税交付金 | 9,074,206 | 0.0 | 10,875,302 | 0.0 | △1,801,096 | △16.6 |
| | 自動車取得税交付金 | 113,103,000 | 0.2 | 115,831,000 | 0.2 | △2,728,000 | △2.4 |
| | 地方特例交付金 | 24,469,000 | 0.0 | 19,432,000 | 0.0 | 5,037,000 | 25.9 |
| | 地方交付税 | 23,291,699,000 | 39.6 | 23,843,882,000 | 40.1 | △552,183,000 | △2.3 |
| | 交通安全対策特別交付金 | 6,268,000 | 0.0 | 7,228,000 | 0.0 | △960,000 | △13.3 |
| | 国庫支出金 | 6,268,387,311 | 10.6 | 7,003,539,261 | 11.8 | △735,151,950 | △10.5 |
| | 県支出金 | 3,596,039,341 | 6.1 | 4,205,169,663 | 7.1 | △609,130,322 | △14.5 |
| | 市債 | 6,789,000,000 | 11.5 | 5,904,200,000 | 9.9 | 884,800,000 | 15.0 |
| 計 | 42,170,128,858 | 71.6 | 43,131,207,226 | 72.6 | △961,078,368 | △2.2 | |
| 歳入合計 | 58,890,567,480 | 100.0 | 59,419,419,330 | 100.0 | △528,851,850 | △0.9 | |



第10表は、歳入を自主財源と依存財源に区分したものである。

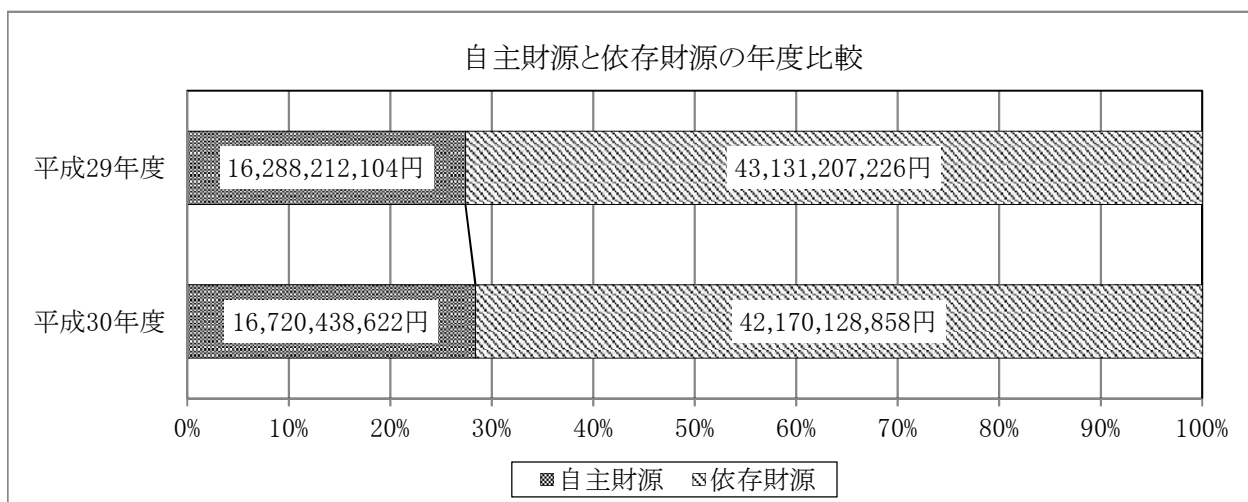
自主財源は、市税、繰入金、繰越金などで16,720,438,622円、前年度と比べ432,226,518円(2.7%)の増加となっている。

依存財源は、地方交付税、市債、国庫支出金などで42,170,128,858円、前年度と比べ961,078,368円(2.2%)の減少となっている。

財源別の構成比は、自主財源28.4%、依存財源71.6%となっている。

〔第10表〕 自主財源と依存財源の状況 (単位：円・%)

| 区 分 | 平成30年度 | | 平成29年度 | | 対前年度 | |
|------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|-------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 自主財源 | 16,720,438,622 | 28.4 | 16,288,212,104 | 27.4 | 432,226,518 | 2.7 |
| 依存財源 | 42,170,128,858 | 71.6 | 43,131,207,226 | 72.6 | △ 961,078,368 | △ 2.2 |
| 合 計 | 58,890,567,480 | 100.0 | 59,419,419,330 | 100.0 | △ 528,851,850 | △ 0.9 |



各款ごとの決算状況は次のとおりである。なお、表中の金額の単位は円、割合は％である。

第1款 市税

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|---------------|---------------|---------------|-------|------|------------|-------------|
| 7,272,060,000 | 7,781,985,600 | 7,564,211,405 | 104.0 | 97.2 | 35,597,135 | 182,920,572 |

※収入済額には、還付未済額743,512円(市民税545,562円、固定資産税141,080円、軽自動車税48,850円、都市計画税8,020円)を含む。

本款の収入済額は7,564,211,405円で、前年度と比べ18,767,576円(0.2%)の減少となっている。

市税の収入状況は第11表のとおりであり、主なものは、固定資産税3,376,555,345円、市民税3,057,997,318円である。

不納欠損額は35,597,135円となっており、また、収入未済額は182,920,572円で前年度と比べ25,730,335円(12.3%)の減となっている。

収納率は、現年課税分99.41%、滞納繰越分16.69%となっており、全体では97.19%で前年度よりも0.46ポイント上昇している。

〔第11表〕 市 税 収 入 状 況 (単位：円・%)

| 区分 税目 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 構成比 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 増減率 | 収 納 率 | |
|----------|---------------|---------------|---------------|-------|------------|-------------|--------|--------|--------|
| | | | | | | | | H30年度 | H29年度 |
| 市民税 | 2,886,011,000 | 3,114,552,380 | 3,057,997,318 | 40.4 | 8,544,137 | 48,556,487 | △ 11.3 | 98.17 | 97.96 |
| 個人 | 2,483,964,000 | 2,647,372,938 | 2,595,978,798 | 34.3 | 7,433,737 | 44,500,965 | △ 11.0 | 98.04 | 97.87 |
| 現年課税分 | 2,474,000,000 | 2,597,555,431 | 2,585,476,275 | 34.2 | 602 | 12,619,116 | △ 4.3 | 99.51 | 99.48 |
| 滞納繰越分 | 9,964,000 | 49,817,507 | 10,502,523 | 0.1 | 7,433,135 | 31,881,849 | △ 13.4 | 21.08 | 23.13 |
| 法人 | 402,047,000 | 467,179,442 | 462,018,520 | 6.1 | 1,110,400 | 4,055,522 | △ 14.4 | 98.89 | 98.53 |
| 現年課税分 | 401,000,000 | 462,497,300 | 461,733,700 | 6.1 | 0 | 768,600 | △ 32.7 | 99.83 | 99.71 |
| 滞納繰越分 | 1,047,000 | 4,682,142 | 284,820 | 0.0 | 1,110,400 | 3,286,922 | △ 8.6 | 6.08 | 15.36 |
| 固定資産税 | 3,275,620,000 | 3,517,338,303 | 3,376,555,345 | 44.6 | 23,555,603 | 117,368,435 | △ 12.5 | 95.99 | 95.30 |
| 固定資産税 | 3,254,581,000 | 3,496,085,403 | 3,355,302,445 | 44.4 | 23,555,603 | 117,368,435 | △ 12.5 | 95.97 | 95.27 |
| 現年課税分 | 3,230,400,000 | 3,361,915,200 | 3,334,965,253 | 44.1 | 1,789,251 | 25,301,776 | △ 13.6 | 99.19 | 99.09 |
| 滞納繰越分 | 24,181,000 | 134,170,203 | 20,337,192 | 0.3 | 21,766,352 | 92,066,659 | △ 12.2 | 15.16 | 13.43 |
| 市町村交付金 | 21,039,000 | 21,252,900 | 21,252,900 | 0.3 | 0 | 0 | - | 100.00 | 100.00 |
| 軽自動車税 | 269,207,000 | 285,187,907 | 279,211,354 | 3.7 | 493,938 | 5,531,465 | △ 6.7 | 97.89 | 97.65 |
| 現年課税分 | 268,000,000 | 279,278,200 | 277,635,104 | 3.7 | 0 | 1,691,946 | △ 23.6 | 99.39 | 99.19 |
| 滞納繰越分 | 1,207,000 | 5,909,707 | 1,576,250 | 0.0 | 493,938 | 3,839,519 | 3.4 | 26.67 | 25.68 |
| 市町村たばこ税 | 513,000,000 | 513,978,324 | 513,978,324 | 6.8 | 0 | 0 | - | 100.00 | 100.00 |
| 入湯税 | 32,400,000 | 32,245,880 | 32,245,880 | 0.4 | 0 | 0 | - | 100.00 | 100.00 |
| 都市計画税 | 295,822,000 | 318,682,806 | 304,223,184 | 4.0 | 3,003,457 | 11,464,185 | △ 17.1 | 95.46 | 95.01 |
| 現年課税分 | 293,900,000 | 304,853,000 | 302,130,645 | 4.0 | 254,694 | 2,475,681 | △ 14.0 | 99.10 | 99.06 |
| 滞納繰越分 | 1,922,000 | 13,829,806 | 2,092,539 | 0.0 | 2,748,763 | 8,988,504 | △ 17.9 | 15.13 | 13.50 |
| 合 計 | 7,272,060,000 | 7,781,985,600 | 7,564,211,405 | 100.0 | 35,597,135 | 182,920,572 | △ 12.3 | 97.19 | 96.73 |
| 現年課税分 | 7,233,739,000 | 7,573,576,235 | 7,529,418,081 | 99.5 | 2,044,547 | 42,857,119 | △ 12.0 | 99.41 | 99.33 |
| 滞納繰越分 | 38,321,000 | 208,409,365 | 34,793,324 | 0.5 | 33,552,588 | 140,063,453 | △ 12.4 | 16.69 | 15.98 |

※収入済額には、還付未済額743,512円(市民税545,562円、固定資産税141,080円、軽自動車税48,850円、都市計画税8,020円)を含む。

※収納率は、収入済額から還付未済額を除いて算出している。

第2款 地方譲与税

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|----------|----|-------------|-------------|-------------|-------|-------|-------|-------|
| 地方揮発油譲与税 | | 133,000,000 | 138,230,000 | 138,230,000 | 103.9 | 100.0 | 0 | 0 |
| 自動車重量譲与税 | | 364,000,000 | 340,511,000 | 340,511,000 | 93.5 | 100.0 | 0 | 0 |
| 航空機燃料譲与税 | | 1,900,000 | 1,375,000 | 1,375,000 | 72.4 | 100.0 | 0 | 0 |
| 計 | | 498,900,000 | 480,116,000 | 480,116,000 | 96.2 | 100.0 | 0 | 0 |

地方譲与税は、国が国税として徴収し、一定の基準によって地方公共団体に譲与されている税をいう。本款の収入済額は480,116,000円で、前年度と比べ4,151,000円(0.9%)の増となっている。

第3款 利子割交付金

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|--------|----|-----------|------------|------------|-------|-------|-------|-------|
| 利子割交付金 | | 7,000,000 | 10,908,000 | 10,908,000 | 155.8 | 100.0 | 0 | 0 |

利子割交付金は、利子割が本来住民税の一部として利子所得に課税するものでありながら、徴収制度を簡素化する目的で道府県のみが課税していることから、市町村に対し徴収した利子割の一部を交付金として交付するものである。

本款の収入済額は10,908,000円で、前年度と比べ673,000円(5.8%)の減となっている。

第4款 配当割交付金

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|--------|----|------------|------------|------------|-------|-------|-------|-------|
| 配当割交付金 | | 15,000,000 | 21,067,000 | 21,067,000 | 140.4 | 100.0 | 0 | 0 |

配当割交付金は、利子割交付金と同様で、道府県が徴収した配当割の一部を交付金として交付するものである。

本款の収入済額は21,067,000円で、前年度と比べ4,883,000円(30.2%)の増となっている。

第5款 株式等譲渡所得割交付金

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|-------------|----|-----------|------------|------------|-------|-------|-------|-------|
| 株式等譲渡所得割交付金 | | 6,000,000 | 16,465,000 | 16,465,000 | 274.4 | 100.0 | 0 | 0 |

株式等譲渡所得割交付金は、利子割交付金、配当割交付金と同様、道府県が徴収した株式等譲渡所得割の一部を交付金として交付するものである。

本款の収入済額は16,465,000円で、前年度と比べ6,861,000円(29.4%)の減となっている。

第6款 地方消費税交付金

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|----------|----|---------------|---------------|---------------|-------|-------|-------|-------|
| 地方消費税交付金 | | 1,503,000,000 | 1,543,533,000 | 1,543,533,000 | 102.7 | 100.0 | 0 | 0 |

地方消費税交付金は、地方公共団体の財源拡充のため、都道府県が収納した地方消費税の2分の1を交付するものである。

本款の収入済額は1,543,533,000円で、前年度と比べ49,539,000円(3.3%)の増となっている。

第7款 ゴルフ場利用税交付金

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|------------|----|------------|-----------|-----------|------|-------|-------|-------|
| ゴルフ場利用税交付金 | | 10,000,000 | 9,074,206 | 9,074,206 | 90.7 | 100.0 | 0 | 0 |

ゴルフ場利用税交付金は、ゴルフ場所在の市町村に対し、道府県が収納した当該ゴルフ場利用税の一定の割合に相当する額を市町村に交付するものである。

本款の収入済額は9,074,206円で、前年度と比べ1,801,096円(16.6%)の減となっている。

第8款 自動車取得税交付金

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|-----------|----|-------------|-------------|-------------|------|-------|-------|-------|
| 自動車取得税交付金 | | 124,000,000 | 113,103,000 | 113,103,000 | 91.2 | 100.0 | 0 | 0 |

自動車取得税交付金は、道府県が自動車取得税として徴収したものから一定基準額を市町村に交付するものである。

本款の収入済額は113,103,000円で、前年度と比べ2,728,000円(2.4%)の減となっている。

第9款 地方特例交付金

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|---------|----|------------|------------|------------|-------|-------|-------|-------|
| 地方特例交付金 | | 18,000,000 | 24,469,000 | 24,469,000 | 135.9 | 100.0 | 0 | 0 |

地方特例交付金は、恒久的な減税に伴う地方税の一部を補てんするため、国から交付されるものである。

本款の収入済額は24,469,000円で、前年度と比べ5,037,000円(25.9%)の増となっている。

第10款 地方交付税

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|-------|----|----------------|----------------|----------------|-------|-------|-------|-------|
| 地方交付税 | | 22,883,149,000 | 23,291,699,000 | 23,291,699,000 | 101.8 | 100.0 | 0 | 0 |

地方交付税は、国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税及びたばこ税のそれぞれ一定割合の額を、地方公共団体が等しくその行うべき事務を遂行することができるよう、一定の基準により国が交付するものである。

本款の収入済額は23,291,699,000円で、前年度と比べ552,183,000円(2.3%)の減となっている。

第11款 交通安全対策特別交付金

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|-------------|----|-----------|-----------|-----------|------|-------|-------|-------|
| 交通安全対策特別交付金 | | 7,000,000 | 6,268,000 | 6,268,000 | 89.5 | 100.0 | 0 | 0 |

交通安全対策特別交付金は、道路交通法の規定により納付される交通反則金を、地方公共団体が行う交通安全施設の設置や管理に充てるため、一定の基準で交付されるものである。

本款の収入済額は6,268,000円で、前年度と比べ960,000円(13.3%)の減となっている。

第12款 分担金及び負担金

| 項・目 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|-------------------|----|-------------|-------------|-------------|-------|-------|-------|-----------|
| 分 担 金 | | 41,941,442 | 31,323,470 | 30,894,760 | 73.7 | 98.6 | 0 | 428,710 |
| 農 林 水 産 業 費 分 担 金 | | 36,974,000 | 30,318,163 | 29,889,453 | 80.8 | 98.6 | 0 | 428,710 |
| 災 害 復 旧 費 分 担 金 | | 4,967,442 | 1,005,307 | 1,005,307 | 20.2 | 100.0 | 0 | 0 |
| 負 担 金 | | 468,263,000 | 455,034,709 | 452,380,785 | 96.6 | 99.4 | 0 | 2,653,924 |
| 民 生 費 負 担 金 | | 457,111,000 | 444,132,754 | 441,478,830 | 96.6 | 99.4 | 0 | 2,653,924 |
| 衛 生 費 負 担 金 | | 8,364,000 | 8,542,095 | 8,542,095 | 102.1 | 100.0 | 0 | 0 |
| 教 育 費 負 担 金 | | 2,788,000 | 2,359,860 | 2,359,860 | 84.6 | 100.0 | 0 | 0 |
| 計 | | 510,204,442 | 486,358,179 | 483,275,545 | 94.7 | 99.4 | 0 | 3,082,634 |

分担金及び負担金は、市町村が特定の事業に要する経費に充てるために、条例に基づきその事業によって利益を受けるものに対し、その受益を限度として徴収するものである。

本款の収入済額は483,275,545円で、前年度と比べ47,855,365円(9.0%)の減となっている。

第13款 使用料及び手数料

| 項・目 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|-----------------|----|-------------|-------------|-------------|-------|-------|-------|------------|
| 使 用 料 | | 461,132,000 | 518,577,600 | 470,536,845 | 102.0 | 90.7 | 0 | 48,040,755 |
| 総 務 使 用 料 | | 29,714,000 | 31,084,114 | 30,898,614 | 104.0 | 99.4 | 0 | 185,500 |
| 民 生 使 用 料 | | 48,000 | 48,620 | 48,620 | 101.3 | 100.0 | 0 | 0 |
| 衛 生 使 用 料 | | 35,962,000 | 34,761,700 | 34,761,700 | 96.7 | 100.0 | 0 | 0 |
| 農 林 水 産 業 使 用 料 | | 5,763,000 | 8,629,490 | 8,370,380 | 145.2 | 97.0 | 0 | 259,110 |
| 商 工 使 用 料 | | 1,572,000 | 1,677,872 | 1,677,872 | 106.7 | 100.0 | 0 | 0 |
| 土 木 使 用 料 | | 358,348,000 | 413,138,016 | 365,546,771 | 102.0 | 88.5 | 0 | 47,591,245 |
| 消 防 使 用 料 | | 0 | 1,520 | 1,520 | - | 100.0 | 0 | 0 |
| 教 育 使 用 料 | | 29,725,000 | 29,236,268 | 29,231,368 | 98.3 | 100.0 | 0 | 4,900 |
| 手 数 料 | | 181,677,000 | 182,925,580 | 182,925,580 | 100.7 | 100.0 | 0 | 0 |
| 総 務 手 数 料 | | 50,835,000 | 53,561,560 | 53,561,560 | 105.4 | 100.0 | 0 | 0 |
| 民 生 手 数 料 | | 42,000 | 25,700 | 25,700 | 61.2 | 100.0 | 0 | 0 |
| 衛 生 手 数 料 | | 126,148,000 | 124,126,220 | 124,126,220 | 98.4 | 100.0 | 0 | 0 |
| 農 林 水 産 業 手 数 料 | | 73,000 | 50,900 | 50,900 | 69.7 | 100.0 | 0 | 0 |
| 土 木 手 数 料 | | 4,551,000 | 5,133,100 | 5,133,100 | 112.8 | 100.0 | 0 | 0 |
| 消 防 手 数 料 | | 27,000 | 27,700 | 27,700 | 102.6 | 100.0 | 0 | 0 |
| 教 育 手 数 料 | | 1,000 | 400 | 400 | 40.0 | 100.0 | 0 | 0 |
| 計 | | 642,809,000 | 701,503,180 | 653,462,425 | 101.7 | 93.2 | 0 | 48,040,755 |

使用料及び手数料は、公共施設などの利用の対価として徴収する使用料と、特定の者に提供するサービスの対価として徴収する手数料である。

本款の収入済額は653,462,425円で、前年度と比べ1,861,086円(0.3%)の増となっている。

第14款 国庫支出金

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|-------|----|---------------|---------------|---------------|------|-------|-------|-------|
| 国庫負担金 | | 5,233,008,000 | 5,043,700,330 | 5,043,700,330 | 96.4 | 100.0 | 0 | 0 |
| 国庫補助金 | | 2,028,894,340 | 1,203,870,720 | 1,203,870,720 | 59.3 | 100.0 | 0 | 0 |
| 国庫委託金 | | 24,067,000 | 20,816,261 | 20,816,261 | 86.5 | 100.0 | 0 | 0 |
| 計 | | 7,285,969,340 | 6,268,387,311 | 6,268,387,311 | 86.0 | 100.0 | 0 | 0 |

国庫支出金は、国が地方公共団体に支出・交付する資金のうち、その用途が特定されているもので、地方公共団体が支出する特定の経費について、国がその事業の全部又は一部を負担することとされている国庫負担金、地方公共団体が行う事務に国が特別の必要があると認めるとき支出する国庫補助金、及び国からの委託事務に伴う国庫委託金がある。

本款の収入済額は6,268,387,311円で、前年度と比べ735,151,950円(10.5%)の減となっている。

第15款 県支出金

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|------|----|---------------|---------------|---------------|------|-------|-------|-------|
| 県負担金 | | 2,298,301,000 | 2,259,445,954 | 2,259,445,954 | 98.3 | 100.0 | 0 | 0 |
| 県補助金 | | 1,505,856,627 | 1,179,971,516 | 1,179,971,516 | 78.4 | 100.0 | 0 | 0 |
| 県委託金 | | 163,724,000 | 156,621,871 | 156,621,871 | 95.7 | 100.0 | 0 | 0 |
| 計 | | 3,967,881,627 | 3,596,039,341 | 3,596,039,341 | 90.6 | 100.0 | 0 | 0 |

県支出金は、国庫支出金と同様の趣旨で県から収入するものである。

本款の収入済額は3,596,039,341円で、前年度と比べ609,130,322円(14.5%)の減となっている。

第16款 財産収入

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|--------|----|-------------|-------------|-------------|-------|-------|-------|-----------|
| 財産運用収入 | | 101,568,000 | 108,788,341 | 104,695,143 | 103.1 | 96.2 | 0 | 4,093,198 |
| 財産売払収入 | | 15,548,000 | 29,252,141 | 29,252,141 | 188.1 | 100.0 | 0 | 0 |
| 計 | | 117,116,000 | 138,040,482 | 133,947,284 | 114.4 | 97.0 | 0 | 4,093,198 |

財産収入は、地方公共団体が所有する財産を運用することで生じる現金収入である。

本款の収入済額は133,947,284円で、前年度と比べ34,000,799円(20.2%)の減となっている。

第17款 寄附金

| 項 | 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|-----|----|-------------|-------------|-------------|------|-------|-------|-------|
| 寄附金 | | 308,626,000 | 209,213,563 | 209,213,563 | 67.8 | 100.0 | 0 | 0 |

寄附金は、市民などから無償で受ける金銭で、用途を特定されない一般寄附金と用途が指定される指定寄附金がある。

本款の収入済額は209,213,563円で、前年度と比べ1,919,151円(0.9%)の増となっている。

第18款 繰入金

| 区分 項・目 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|-----------------|---------------|---------------|---------------|-------|-------|-------|-------|
| 基金繰入金 | 4,280,209,000 | 4,201,715,289 | 4,201,715,289 | 98.2 | 100.0 | 0 | 0 |
| 財政調整基金繰入金 | 3,554,744,000 | 3,554,744,000 | 3,554,744,000 | 100.0 | 100.0 | 0 | 0 |
| 減債基金繰入金 | 2,787,000 | 2,787,993 | 2,787,993 | 100.0 | 100.0 | 0 | 0 |
| 福祉基金繰入金 | 42,866,000 | 33,175,686 | 33,175,686 | 77.4 | 100.0 | 0 | 0 |
| ふるさと応援寄附基金繰入金 | 174,934,000 | 165,191,000 | 165,191,000 | 94.4 | 100.0 | 0 | 0 |
| 地域振興基金繰入金 | 229,564,000 | 229,564,000 | 229,564,000 | 100.0 | 100.0 | 0 | 0 |
| 産業振興チャレンジ基金繰入金 | 166,843,000 | 109,400,477 | 109,400,477 | 65.6 | 100.0 | 0 | 0 |
| 庁舎整備基金繰入金 | 103,643,000 | 103,645,133 | 103,645,133 | 100.0 | 100.0 | 0 | 0 |
| ふるさと・水と土保全基金繰入金 | 4,828,000 | 3,207,000 | 3,207,000 | 66.4 | 100.0 | 0 | 0 |

繰入金は、特別会計、基金又は財産区会計の間において、相互に資金運用として収入するものである。
本款の収入済額は4,201,715,289円で、前年度と比べ521,974,423円(14.2%)の増となっている。

第19款 繰越金

| 区分 項 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|---------|---------------|---------------|---------------|-------|-------|-------|-------|
| 繰越金 | 2,998,158,391 | 2,998,159,014 | 2,998,159,014 | 100.0 | 100.0 | 0 | 0 |

繰越金は、各会計年度において決算剰余金(歳入決算額から歳出決算額を差し引き、そこから翌年度に繰越すべき繰越明許費などの財源を控除したものを翌年度に繰り越して使用するものである。
本款の収入済額は2,998,159,014円で、前年度と比べ109,946,007円(3.8%)の増となっている。

第20款 諸収入

| 区分 項 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------|-------|-------|------------|
| 延滞金、加算金及び過 | 4,881,000 | 4,330,218 | 4,330,218 | 88.7 | 100.0 | 0 | 0 |
| 市預金利子 | 246,000 | 116,021 | 116,021 | 47.2 | 100.0 | 0 | 0 |
| 貸付金元利収入 | 195,024,000 | 70,225,204 | 70,002,100 | 35.9 | 99.7 | 0 | 223,104 |
| 受託事業収入 | 3,177,000 | 3,025,809 | 3,025,809 | 95.2 | 100.0 | 0 | 0 |
| 雑入 | 347,526,000 | 417,598,492 | 398,979,949 | 114.8 | 95.5 | 0 | 18,618,543 |
| 計 | 550,854,000 | 495,295,744 | 476,454,097 | 86.5 | 96.2 | 0 | 18,841,647 |

諸収入は、その他の収入を計上する科目で、法令に基づく延滞金等、市預金利子、貸付金元利収入、受託事業収入、雑入などがある。

本款の収入済額は476,454,097円で、前年度と比べ102,850,409円(17.8%)の減となっている。

第21款 市債

| 区分 項・目 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 対予算 | 対調定 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|-----------|----------------|---------------|---------------|-------|-------|-------|-------|
| 市債 | 10,686,600,000 | 6,789,000,000 | 6,789,000,000 | 63.5 | 100.0 | 0 | 0 |
| 総務債 | 534,400,000 | 508,700,000 | 508,700,000 | 95.2 | 100.0 | 0 | 0 |
| 衛生債 | 67,400,000 | 67,100,000 | 67,100,000 | 99.6 | 100.0 | 0 | 0 |
| 農林水産業債 | 544,100,000 | 303,600,000 | 303,600,000 | 55.8 | 100.0 | 0 | 0 |
| 商工債 | 373,700,000 | 200,100,000 | 200,100,000 | 53.5 | 100.0 | 0 | 0 |
| 土木債 | 873,700,000 | 414,700,000 | 414,700,000 | 47.5 | 100.0 | 0 | 0 |
| 消防債 | 1,749,100,000 | 1,400,500,000 | 1,400,500,000 | 80.1 | 100.0 | 0 | 0 |
| 教育債 | 1,089,600,000 | 438,700,000 | 438,700,000 | 40.3 | 100.0 | 0 | 0 |
| 災害復旧債 | 4,155,300,000 | 2,156,300,000 | 2,156,300,000 | 51.9 | 100.0 | 0 | 0 |
| 臨時財政対策債 | 1,299,300,000 | 1,299,300,000 | 1,299,300,000 | 100.0 | 100.0 | 0 | 0 |

市債は、市が財政上必要とする資金を外部から調達するために負担する債務で、その返済が一会計年度を越えて行われるものであり、いわゆる市町村の借金である。

本款の収入済額は6,789,000,000円で、前年度と比べ884,800,000円(15.0%)の増となっている。

(3) 歳出

(単位：円・%)

| 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|----------------|----------------|------|---------------|---------------|
| 63,692,536,800 | 56,099,667,866 | 88.1 | 4,875,853,658 | 2,717,015,276 |

※執行率は「支出済額÷予算現額」の値

支出済額は56,099,667,866円で、執行率は88.1%となっている。

翌年度繰越額4,875,853,658円のうち主なものは、天草市庁舎建設事業(総務管理費)1,988,751,058円、小学校施設大規模改造事業(小学校費)580,381,000円、イルカセンター整備事業(商工費)475,509,900円である。

第12表は、支出済額を各款別に示したものであり、歳出の構成比が最も高いのは、民生費の29.5%であり、次いで総務費の22.1%となっている。

支出済額は前年度と比べ総務費、商工費、土木費などは増加したが、教育費、民生費、農林水産業費などが減少したことにより、歳出合計額は321,592,450円(0.6%)減少している。

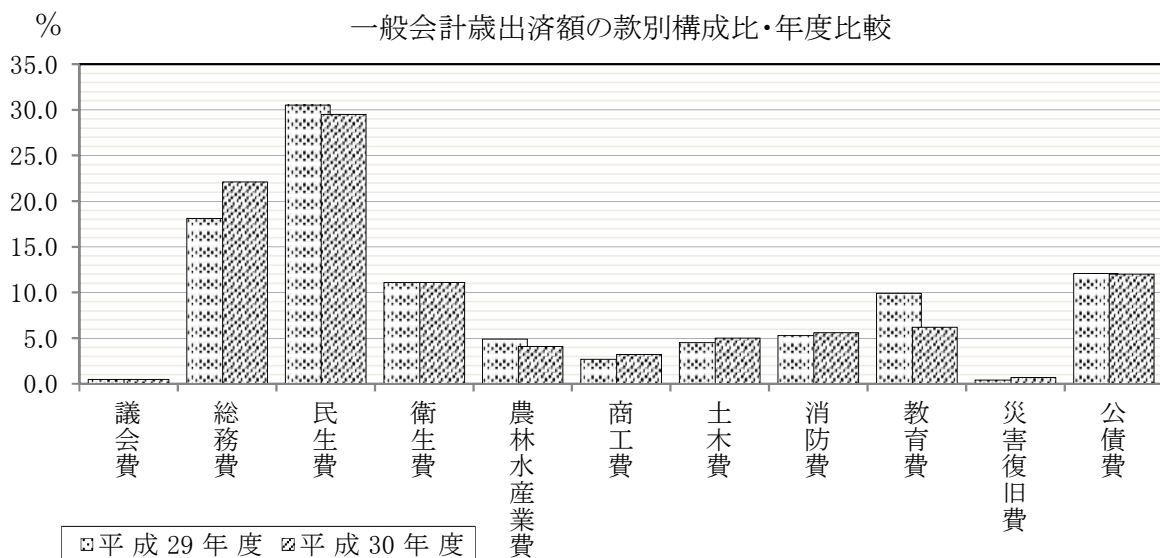
資料の付表1は、各款別の支出済額をさらに節別に示したものであり、主なものの構成比は、負担金補助及び交付金23.6%、償還金利子及び割引料12.2%、扶助費11.9%などとなっている。

〔第12表〕

款別歳出の構成

(単位：円・%)

| 区分 | 平成30年度 | | 平成29年度 | | 対前年度 | |
|--------|----------------|-------|----------------|-------|----------------|-------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 議会費 | 263,225,697 | 0.5 | 255,714,991 | 0.5 | 7,510,706 | 2.9 |
| 総務費 | 12,393,422,138 | 22.1 | 10,206,332,654 | 18.1 | 2,187,089,484 | 21.4 |
| 民生費 | 16,552,598,748 | 29.5 | 17,209,312,200 | 30.5 | △656,713,452 | △3.8 |
| 衛生費 | 6,237,732,577 | 11.1 | 6,268,003,110 | 11.1 | △30,270,533 | △0.5 |
| 農林水産業費 | 2,279,697,804 | 4.1 | 2,776,522,856 | 4.9 | △496,825,052 | △17.9 |
| 商工費 | 1,812,980,969 | 3.2 | 1,530,612,133 | 2.7 | 282,368,836 | 18.4 |
| 土木費 | 2,814,024,085 | 5.0 | 2,546,665,776 | 4.5 | 267,358,309 | 10.5 |
| 消防費 | 3,129,341,925 | 5.6 | 2,968,041,161 | 5.3 | 161,300,764 | 5.4 |
| 教育費 | 3,498,185,980 | 6.2 | 5,603,696,744 | 9.9 | △2,105,510,764 | △37.6 |
| 災害復旧費 | 366,182,029 | 0.7 | 220,179,586 | 0.4 | 146,002,443 | 66.3 |
| 公債費 | 6,752,275,914 | 12.0 | 6,836,179,105 | 12.1 | △83,903,191 | △1.2 |
| 歳出合計 | 56,099,667,866 | 100.0 | 56,421,260,316 | 100.0 | △321,592,450 | △0.6 |



各款ごとの決算状況は次のとおりである。なお、表中の執行率は「支出済額÷予算現額」の値で、金額の単位は円、割合は%である。

第1款 議会費

| 項 | 区分 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|-------|----|-------------|-------------|------|--------|------------|
| 議 会 費 | | 274,609,000 | 263,225,697 | 95.9 | 0 | 11,383,303 |

議会費は、議会の活動に係る経費で、主に議員の報酬、費用弁償及び議会の運営に要する経費である。

本款の支出済額は263,225,697円で、前年度と比べ7,510,706円(2.9%)の増となっている。

第2款 総務費

| 項 | 区分 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|-------------------|----|----------------|----------------|------|---------------|-------------|
| 総 務 管 理 費 | | 14,379,168,000 | 11,805,101,940 | 82.1 | 2,101,837,058 | 472,229,002 |
| 徴 税 費 | | 333,561,000 | 314,675,704 | 94.3 | 0 | 18,885,296 |
| 地 籍 調 査 費 | | 62,022,000 | 53,683,269 | 86.6 | 0 | 8,338,731 |
| 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費 | | 115,836,000 | 107,483,447 | 92.8 | 0 | 8,352,553 |
| 選 挙 費 | | 45,959,000 | 35,624,595 | 77.5 | 4,471,200 | 5,863,205 |
| 統 計 調 査 費 | | 38,627,000 | 34,212,774 | 88.6 | 0 | 4,414,226 |
| 監 査 委 員 費 | | 43,731,000 | 42,640,409 | 97.5 | 0 | 1,090,591 |
| 計 | | 15,018,904,000 | 12,393,422,138 | 82.5 | 2,106,308,258 | 519,173,604 |

総務費は、人事、企画、財政、徴税、戸籍、統計や交通安全など、他部門に分類されない事業に要する経費である。

本款の支出済額は12,393,422,138円で、前年度と比べ2,187,089,484円(21.4%)の増となっている。

なお、翌年度繰越額2,106,308,258円は、天草市庁舎建設事業(総務管理費)1,988,751,058円、本庁舎管理費(同)45,630,000円、有明支所営繕事業(同)40,802,000円、電算システム整備事業(同)17,587,000円、スポーツ施設整備事業9,067,000円(同)、県議会議員選挙(選挙費)4,471,200円である。

第3款 民生費

| 項 | 区分 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|-------------|----|----------------|----------------|------|-----------|-------------|
| 社 会 福 祉 費 | | 4,812,745,000 | 4,684,243,868 | 97.3 | 0 | 128,501,132 |
| 高 齢 者 福 祉 費 | | 4,200,652,000 | 4,154,312,476 | 98.9 | 2,857,000 | 43,482,524 |
| 児 童 福 祉 費 | | 6,459,936,000 | 6,184,711,381 | 95.7 | 0 | 275,224,619 |
| 生 活 保 護 費 | | 1,534,687,000 | 1,529,101,023 | 99.6 | 0 | 5,585,977 |
| 災 害 救 助 費 | | 500,000 | 230,000 | 46.0 | 0 | 270,000 |
| 計 | | 17,008,520,000 | 16,552,598,748 | 97.3 | 2,857,000 | 453,064,252 |

民生費は、住民の一定水準の生活と安定した社会生活を保障するのに必要な経費であり、障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護、国民年金などの事業に要する経費である。

本款の支出済額は16,552,598,748円で、前年度と比べ656,713,452円(3.8%)の減となっている。

なお、翌年度繰越額2,857,000円は、公的介護施設等整備費補助金(高齢者福祉費)である。

第4款 衛生費

| 項 | 区分 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|---------|----|---------------|---------------|-------|--------|-------------|
| 保健衛生費 | | 1,022,594,000 | 943,255,180 | 92.2 | 0 | 79,338,820 |
| 環境費 | | 3,348,877,000 | 3,208,608,438 | 95.8 | 0 | 140,268,562 |
| 斎場費 | | 62,417,000 | 62,417,000 | 100.0 | 0 | 0 |
| 水道費 | | 977,174,000 | 969,685,196 | 99.2 | 0 | 7,488,804 |
| 病院費 | | 861,937,000 | 850,766,000 | 98.7 | 0 | 11,171,000 |
| 看護専門学校費 | | 211,315,000 | 203,000,763 | 96.1 | 0 | 8,314,237 |
| 計 | | 6,484,314,000 | 6,237,732,577 | 96.2 | 0 | 246,581,423 |

衛生費は、住民の健康で文化的な生活を保障するため、地方公共団体が衛生的な生活環境を保持するのに必要な経費であり、母子保健、廃棄物処理などの事業に要する経費である。

本款の支出済額は6,237,732,577円で、前年度と比べ30,270,533円(0.5%)の減となっている。

第5款 農林水産業費

| 項 | 区分 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|------|----|---------------|---------------|------|-------------|-------------|
| 農業費 | | 1,425,702,000 | 1,179,824,995 | 82.8 | 48,021,000 | 197,856,005 |
| 林業費 | | 316,758,000 | 284,643,673 | 89.9 | 0 | 32,114,327 |
| 水産業費 | | 1,154,269,000 | 815,229,136 | 70.6 | 295,199,000 | 43,840,864 |
| 計 | | 2,896,729,000 | 2,279,697,804 | 78.7 | 343,220,000 | 273,811,196 |

農林水産業費は、農業、林業及び水産業の事業に要する経費である。

本款の支出済額は2,279,697,804円で、前年度と比べ496,825,052円(17.9%)の減となっている。

なお、翌年度繰越額343,220,000円は、単独漁港整備事業(水産業費)140,000,000円、水産基盤整備事業(水産業費)120,000,000円、農業水路等長寿命化・防災減災事業(農業費)29,779,000円、水産物供給基盤機能保全事業(水産業費)24,791,000円、団体営農業農村整備事業(農業費)18,242,000円、海岸堤防等老朽化対策事業(水産業費)10,408,000円である。

第6款 商工費

| 項 | 区分 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|-----|----|---------------|---------------|------|-------------|-------------|
| 商工費 | | 2,447,421,000 | 1,812,980,969 | 74.1 | 482,009,900 | 152,430,131 |

商工費は、商工業や観光の振興、ジオパーク・世界遺産の登録推進などの事業に要する経費である。

本款の支出済額は1,812,980,969円で、前年度と比べ282,368,836円(18.4%)の増となっている。

なお、翌年度繰越額482,009,900円は、イルカセンター整備事業475,509,900円、重要景観構成要素修景事業6,500,000円である。

第7款 土木費

| 項 | 区分 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|-------|----|---------------|---------------|------|-------------|-------------|
| 土木管理費 | | 227,662,000 | 199,501,355 | 87.6 | 3,000,000 | 25,160,645 |
| 道路橋梁費 | | 1,683,712,000 | 1,412,463,764 | 83.9 | 231,195,000 | 40,053,236 |
| 河川費 | | 198,146,000 | 178,773,424 | 90.2 | 3,000,000 | 16,372,576 |
| 港湾費 | | 160,065,000 | 90,982,067 | 56.8 | 27,260,000 | 41,822,933 |
| 都市計画費 | | 1,288,606,000 | 587,689,884 | 45.6 | 314,490,000 | 386,426,116 |
| 住宅費 | | 373,964,000 | 344,613,591 | 92.2 | 0 | 29,350,409 |
| 計 | | 3,932,155,000 | 2,814,024,085 | 71.6 | 578,945,000 | 539,185,915 |

土木費は、道路、河川、港湾、公園、市営住宅などの維持管理等の事業に要する経費である。

本款の支出済額は2,814,024,085円で、前年度と比べ267,358,309円(10.5%)の増となっている。

なお、翌年度繰越額578,945,000円は、都市計画道路太田町水の平線整備事業(都市計画費)214,000,000円、市道改良(交付金)事業(道路橋梁費)129,753,000円、熊本天草幹線道路連絡街路整備事業(都市計画費)100,490,000円、市道改良(単独)事業(道路橋梁費)51,702,000円など9事業である。

第8款 消防費

| 項 | 区分 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|-----|----|---------------|---------------|------|-------------|-------------|
| 消防費 | | 3,527,120,000 | 3,129,341,925 | 88.7 | 252,192,000 | 145,586,075 |

消防費は、火災、救急、風水害、地震などの災害予防及び災害が生じた場合の被害軽減の活動に要する経費である。

本款の支出済額は3,129,341,925円で、前年度と比べ161,300,764円(5.4%)の増となっている。

なお、翌年度繰越額252,192,000円は、防災行政無線整備事業である。

第9款 教育費

| 項 | 区分 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|-------|----|---------------|---------------|------|-------------|-------------|
| 教育総務費 | | 1,192,445,000 | 1,114,665,553 | 93.5 | 0 | 77,779,447 |
| 小学校費 | | 1,032,554,000 | 420,744,069 | 40.7 | 580,381,000 | 31,428,931 |
| 中学校費 | | 686,918,000 | 675,392,115 | 98.3 | 0 | 11,525,885 |
| 幼稚園費 | | 183,259,000 | 170,602,929 | 93.1 | 0 | 12,656,071 |
| 学校給食費 | | 740,042,000 | 555,668,460 | 75.1 | 173,924,000 | 10,449,540 |
| 社会教育費 | | 586,925,000 | 561,112,854 | 95.6 | 0 | 25,812,146 |
| 計 | | 4,422,143,000 | 3,498,185,980 | 79.1 | 754,305,000 | 169,652,020 |

教育費は、学校教育、生涯学習、文化振興、文化財保護などの事業に要する経費である。(なお、文化振興、文化財保護などの事業については、観光文化部文化課が補助執行している。)

本款の支出済額は3,498,185,980円で、前年度と比べ2,105,510,764円(37.6%)の減となっている。

なお、翌年度繰越額754,305,000円は、小学校施設大規模改造事業(小学校費)580,381,000円、(新)本渡学校給食センター建設事業(学校給食費)173,924,000円である。

第10款 災害復旧費

| 項 | 区分 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|-----------------|----|-------------|-------------|------|-------------|------------|
| 農林水産施設 災害復旧費 | | 212,294,800 | 141,537,420 | 66.7 | 60,484,000 | 10,273,380 |
| 公共土木施設 災害復旧費 | | 566,773,000 | 224,644,609 | 39.6 | 295,532,500 | 46,595,891 |
| 計 | | 779,067,800 | 366,182,029 | 47.0 | 356,016,500 | 56,869,271 |

災害復旧費は、災害により生じた被害の復旧に要する経費である。

本款の支出済額は366,182,029円で、前年度と比べ146,002,443円(66.3%)の増となっている。

なお、翌年度繰越額356,016,500円は、現年発生補助災害復旧事業(公共土木施設)289,832,500円(公共土木施設災害復旧費)、同事業(農業施設)40,223,000円(農林水産施設災害復旧費)、同事業(林業施設)20,261,000円(農林水産施設災害復旧費)、現年発生単独災害復旧事業(公共土木施設)5,700,000円(公共土木施設災害復旧費)である。

第11款 公債費

| 項目 | 区分 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|-----|----|---------------|---------------|------|--------|-------------|
| 公債費 | | 6,871,605,000 | 6,752,275,914 | 98.3 | 0 | 119,329,086 |
| 元金 | | 6,527,113,000 | 6,428,626,998 | 98.5 | 0 | 98,486,002 |
| 利子 | | 344,492,000 | 323,648,916 | 93.9 | 0 | 20,843,084 |

公債費は、市債を返済する元利償還金(元金と利子)と一時的な借入れをした場合の支払利息などの償還金である。

本款の支出済額は6,752,275,914円で、前年度と比べ83,903,191円(1.2%)の減となっている。

第13款 予備費

| 項 | 区分 | 当初予算額 | 補正予算額 | 予備費支出 及び流用増減 | 不用額 |
|-----|----|------------|-------|-----------------|------------|
| 予備費 | | 30,000,000 | 0 | △51,000 | 29,949,000 |

予備費は、緊急を要する場合などに予算外の支出又は予算超過の支出に充てるための経費である。

充用額及び充用先は、下表のとおりである。

| 款 | 充用額 | 内訳(充用先) | | |
|-----|--------|---------|------------------|--------|
| | | 項 | 目 | 金額 |
| 総務費 | 51,000 | 選挙費 | 市長及び市議会 議員選挙費 | 51,000 |

5 国民健康保険特別会計

(1) 決算収支

(単位：円)

| 歳入総額 | 歳出総額 | 歳入歳出差引額 | 翌年度へ繰越すべき財源 | 実質収支額 |
|----------------|----------------|-------------|-------------|-------------|
| 13,079,805,640 | 12,798,186,856 | 281,618,784 | 0 | 281,618,784 |

歳入歳出差引額は281,618,784円で、翌年度へ繰越すべき財源はなく、実質収支額は281,618,784円である。

なお、平成27年5月に成立した「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」により、平成30年度から新たに都道府県が市町村とともに保険者となる等の制度改革が行われたことに伴い、市町村の歳入・歳出の構成が大幅に変更となっている。

(2) 歳入

(単位：円・%)

| 年度 款 | 平成30年度 | | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|---------------|----------------|----------------|----------------|-------|------------|----------------|-----------------|---------|
| | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 構成比 | 対調定 収納率 | 収入済額 | 増減額 | 増減率 |
| 国民健康 保 健 税 | 1,723,327,000 | 2,015,888,189 | 1,771,523,822 | 13.5 | 87.9 | 1,811,295,370 | △ 39,771,548 | △ 2.2 |
| 使用料及 び手数料 | 1,500,000 | 1,186,146 | 1,186,146 | 0.0 | 100.0 | 1,287,800 | △ 101,654 | △ 7.9 |
| 国庫支出金 | 1,000 | 0 | 0 | - | - | 4,076,384,541 | △ 4,076,384,541 | 皆減 |
| 療養給付費 交付金 | 1,000 | 0 | 0 | - | - | 205,099,994 | △ 205,099,994 | 皆減 |
| 県支出金 | 9,555,582,000 | 9,674,096,467 | 9,674,096,467 | 74.0 | 100.0 | 705,675,486 | 8,968,420,981 | 1,270.9 |
| 財産収入 | 1,736,000 | 1,735,686 | 1,735,686 | 0.0 | 100.0 | 1,489,175 | 246,511 | 16.6 |
| 繰入金 | 1,153,921,000 | 1,085,760,000 | 1,085,760,000 | 8.3 | 100.0 | 1,066,382,000 | 19,378,000 | 1.8 |
| 繰越金 | 507,286,000 | 507,286,189 | 507,286,189 | 3.9 | 100.0 | 637,554,367 | △ 130,268,178 | △ 20.4 |
| 諸収入 | 12,295,000 | 38,231,099 | 38,217,330 | 0.3 | 100.0 | 20,139,278 | 18,078,052 | 89.8 |
| 前期高齢者 交付金 | 0 | 0 | 0 | - | - | 3,350,562,909 | △ 3,350,562,909 | 皆減 |
| 共同事業 交付金 | 0 | 0 | 0 | - | - | 3,566,918,568 | △ 3,566,918,568 | 皆減 |
| 歳入合計 | 12,955,649,000 | 13,324,183,776 | 13,079,805,640 | 100.0 | 98.2 | 15,442,789,488 | △ 2,362,983,848 | △ 15.3 |

※国民健康保険税には、後期高齢者支援金分、介護納付金分を含む。

※平成30年度収入済額には、還付未済額473,448円(国民健康保険税)を含む。

※平成29年度収入済額には、還付未済額160,500円(国民健康保険税)を含む。

※収納率は、収入済額から還付未済額を除いて算出している。

収入済額は13,079,805,640円で、前年度と比べ2,362,983,848円(15.3%)の減少となっている。また、調定額に対する収納率は98.2%である。

構成比が最も高いのは、県支出金の74.0%であり、次いで国民健康保険税の13.5%となっている。

(3) 歳出

(単位：円・%)

| 年度 款 | 平成30年度 | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|------------------|----------------|----------------|-------|-------|----------------|-----------------|---------|
| | 予算現額 | 支出済額 | 構成比 | 執行率 | 支出済額 | 増減額 | 増減率 |
| 総務費 | 147,882,000 | 139,925,880 | 1.1 | 94.6 | 144,894,957 | △ 4,969,077 | △ 3.4 |
| 保険給付費 | 9,337,453,000 | 9,257,308,184 | 72.3 | 99.1 | 9,237,256,849 | 20,051,335 | 0.2 |
| 国民健康保険 事業費納付金 | 3,044,022,000 | 3,044,019,736 | 23.8 | 100.0 | 0 | 3,044,019,736 | 皆増 |
| 共同事業 拠出金 | 10,000 | 1,344 | 0.0 | 13.4 | 3,452,277,249 | △ 3,452,275,905 | △ 100.0 |
| 保健事業費 | 136,820,000 | 117,700,861 | 0.9 | 86.0 | 134,250,405 | △ 16,549,544 | △ 12.3 |
| 基金積立金 | 1,736,000 | 1,735,686 | 0.0 | 100.0 | 1,489,175 | 246,511 | 16.6 |
| 諸支出金 | 237,726,000 | 237,495,165 | 1.9 | 99.9 | 69,854,154 | 167,641,011 | 240.0 |
| 予備費 | 50,000,000 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 後期高齢者 支援金等 | 0 | 0 | - | - | 1,333,073,170 | △ 1,333,073,170 | 皆減 |
| 前期高齢者 納付金等 | 0 | 0 | - | - | 4,984,838 | △ 4,984,838 | 皆減 |
| 老人保健 拠出金 | 0 | 0 | - | - | 34,617 | △ 34,617 | 皆減 |
| 介護納付金 | 0 | 0 | - | - | 557,387,885 | △ 557,387,885 | 皆減 |
| 歳出合計 | 12,955,649,000 | 12,798,186,856 | 100.0 | 98.8 | 14,935,503,299 | △ 2,137,316,443 | △ 14.3 |

※執行率は「支出済額÷予算現額」の値

支出済額は12,798,186,856円で、前年度と比べ2,137,316,443円(14.3%)の減少となっており、執行率は98.8%である。

構成比が最も高いのは、保険給付費の72.3%であり、次いで国民健康保険事業費納付金の23.8%となっている。節別では、付表2のとおり負担金補助及び交付金が最も高く、全体の96.0%を占めている。

○国民健康保険税徴収状況

(単位：円・%・ポイント)

| 年度 | 区分 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収納率 |
|-----|-------|---------------|---------------|------------|--------------|--------|
| H30 | 現年課税分 | 1,777,868,400 | 1,723,649,559 | 0 | 54,692,289 | 96.92 |
| | 滞納繰越分 | 238,019,789 | 47,874,263 | 33,530,945 | 156,614,581 | 20.11 |
| | 合計 | 2,015,888,189 | 1,771,523,822 | 33,530,945 | 211,306,870 | 87.85 |
| H29 | 現年課税分 | 1,810,672,900 | 1,751,531,591 | 0 | 59,301,809 | 96.72 |
| | 滞納繰越分 | 274,609,535 | 59,763,779 | 32,530,876 | 182,314,880 | 21.76 |
| | 合計 | 2,085,282,435 | 1,811,295,370 | 32,530,876 | 241,616,689 | 86.85 |
| 増減額 | 現年課税分 | △ 32,804,500 | △ 27,882,032 | 0 | △ 4,609,520 | 0.20 |
| | 滞納繰越分 | △ 36,589,746 | △ 11,889,516 | 1,000,069 | △ 25,700,299 | △ 1.65 |
| | 合計 | △ 69,394,246 | △ 39,771,548 | 1,000,069 | △ 30,309,819 | 1.00 |
| 増減率 | 現年課税分 | △ 1.8 | △ 1.6 | - | △ 7.8 | - |
| | 滞納繰越分 | △ 13.3 | △ 19.9 | 3.1 | △ 14.1 | - |
| | 合計 | △ 3.3 | △ 2.2 | 3.1 | △ 12.5 | - |

※国民健康保険税には、後期高齢者支援金分、介護納付金分を含む。

※平成30年度収入済額には、還付未済額473,448円(国民健康保険税)を含む。

※平成29年度収入済額には、還付未済額160,500円(国民健康保険税)を含む。

※収納率は、収入済額から還付未済額を除いて算出している。

国民健康保険税の収入済額は1,771,523,822円で、前年度と比べ39,771,548円(2.2%)の減少となっている。

調定額2,015,888,189円に対する収納率は87.85%で、前年度よりも1.00ポイント上昇している。

不納欠損額は33,530,945円で、前年度と比べ1,000,069円(3.1%)増加している。

収入未済額は211,306,870円で、前年度と比べ30,309,819円(12.5%)減少している。

○世帯数及び被保険者数の推移（年間平均）

| 年 度 | 市全体 | | 国保加入 | | 加入率 | | 被保険者数 | |
|--------|-------------|-----------|-------------|--------------|------------|-------------|-----------|-------------|
| | 世帯数 (世帯) | 人口 (人) | 世帯数 (世帯) | 被保険者数 (人) | 世帯数 (%) | 被保険者 (%) | 一般 (人) | 退職者等 (人) |
| H26 | 37,741 | 87,348 | 15,961 | 28,002 | 42.3 | 32.1 | 26,368 | 1,634 |
| H27 | 37,598 | 85,885 | 15,581 | 26,934 | 41.4 | 31.4 | 25,655 | 1,279 |
| H28 | 37,480 | 84,321 | 15,157 | 25,709 | 40.4 | 30.5 | 24,841 | 868 |
| H29 | 37,269 | 82,792 | 14,706 | 24,468 | 39.5 | 29.6 | 23,998 | 470 |
| H30 | 37,088 | 81,394 | 14,270 | 23,393 | 38.5 | 28.7 | 23,170 | 223 |

被保険者数は、前年度と比べ1,075人(4.4%)減少し23,393人となった。主な要因は、人口減少や75歳到達による後期高齢者医療保険への加入などである。

○国民健康保険財政調整基金の状況

(単位：円)

| 区 分 | 平成30年度 | 平成29年度 | 平成28年度 | 平成27年度 | 平成26年度 |
|--------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 年度末現在高 | 1,020,326,324 | 1,018,590,638 | 1,017,101,463 | 1,015,332,406 | 1,013,559,509 |

平成30年度は、1,735,686円を積立て、年度末現在の基金残高は1,020,326,324円である。

6 介護保険特別会計

(1) 決算収支

(単位：円)

| 歳入総額 | 歳出総額 | 歳入歳出差引額 | 翌年度へ繰越すべき財源 | 実質収支額 |
|----------------|----------------|-------------|-------------|-------------|
| 11,685,297,544 | 11,369,979,792 | 315,317,752 | 0 | 315,317,752 |

歳入歳出差引額は315,317,752円で、翌年度へ繰越すべき財源はなく、実質収支額は315,317,752円である。

(2) 歳入

(単位：円・%)

| 年度 | 平成30年度 | | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|----------|----------------|----------------|----------------|-------|------------|----------------|--------------|--------|
| | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 構成比 | 対調定 収納率 | 収入済額 | 増減額 | 増減率 |
| 保険料 | 1,907,466,000 | 1,937,309,408 | 1,924,157,563 | 16.5 | 99.3 | 1,768,885,643 | 155,271,920 | 8.8 |
| 使用料及び手数料 | 200,000 | 290,900 | 290,900 | 0.0 | 100.0 | 329,500 | △ 38,600 | △ 11.7 |
| 国庫支出金 | 3,116,665,000 | 3,101,972,991 | 3,101,972,991 | 26.5 | 100.0 | 3,062,479,005 | 39,493,986 | 1.3 |
| 支払基金交付金 | 2,940,085,000 | 2,826,685,000 | 2,826,685,000 | 24.2 | 100.0 | 2,884,099,000 | △ 57,414,000 | △ 2.0 |
| 県支出金 | 1,622,672,000 | 1,592,475,871 | 1,592,475,871 | 13.6 | 100.0 | 1,555,128,396 | 37,347,475 | 2.4 |
| 財産収入 | 1,180,000 | 1,165,870 | 1,165,870 | 0.0 | 100.0 | 733,344 | 432,526 | 59.0 |
| 繰入金 | 1,732,828,000 | 1,731,981,480 | 1,731,981,480 | 14.8 | 100.0 | 1,817,619,000 | △ 85,637,520 | △ 4.7 |
| 繰越金 | 499,567,000 | 499,567,798 | 499,567,798 | 4.3 | 100.0 | 305,817,507 | 193,750,291 | 63.4 |
| 諸収入 | 445,000 | 13,249,369 | 7,000,071 | 0.1 | 52.8 | 1,945,263 | 5,054,808 | 259.9 |
| 歳入合計 | 11,821,108,000 | 11,704,698,687 | 11,685,297,544 | 100.0 | 99.8 | 11,397,036,658 | 288,260,886 | 2.5 |

※平成30年度収入済額には、還付未済額629,820円(介護保険料)を含む。

※平成29年度収入済額には、還付未済額349,340円(介護保険料)を含む。

※収納率は、収入済額から還付未済額を除いて算出している。

収入済額は11,685,297,544円で、調定額に対する収納率は99.8%である。

構成比が最も高いのは、国庫支出金の26.5%であり、次いで支払基金交付金の24.2%となっている。

収入済額は前年度と比べ繰入金、支払基金交付金、使用料及び手数料は減少したが、他のすべてが増加したことにより288,260,886円(2.5%)の増加となった。

(3) 歳出

(単位：円・%)

| 年度 | 平成30年度 | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|---------|----------------|----------------|-------|-------|----------------|--------------|-------|
| | 予算現額 | 支出済額 | 構成比 | 執行率 | 支出済額 | 増減額 | 増減率 |
| 総務費 | 264,231,000 | 243,837,213 | 2.1 | 92.3 | 259,414,748 | △ 15,577,535 | △ 6.0 |
| 保険給付費 | 10,502,000,000 | 10,182,482,462 | 89.6 | 97.0 | 10,035,290,895 | 147,191,567 | 1.5 |
| 地域支援事業費 | 610,963,000 | 532,117,839 | 4.7 | 87.1 | 359,063,176 | 173,054,663 | 48.2 |
| 基金積立金 | 158,897,000 | 158,882,075 | 1.4 | 100.0 | 167,566,279 | △ 8,684,204 | △ 5.2 |
| 公債費 | 500,000 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 諸支出金 | 254,564,000 | 252,660,203 | 2.2 | 99.3 | 76,133,762 | 176,526,441 | 231.9 |
| 予備費 | 29,953,000 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 歳出合計 | 11,821,108,000 | 11,369,979,792 | 100.0 | 96.2 | 10,897,468,860 | 472,510,932 | 4.3 |

※執行率は「支出済額÷予算現額」の値

支出済額は11,369,979,792円で、執行率は96.2%となっている。

構成比が最も高いのは、保険給付費の89.6%となっている。節別では、付表2のとおり負担金補助及び交付金が最も高く全体の92.2%を占めている。

支出済額は、前年度と比べ総務費、基金積立金は減少したが、他のすべてが増加したことにより472,510,932円(4.3%)の増加となった。

○介護保険料の状況

(単位：円・%・ポイント)

| 年度 | 区 分 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 収 納 率 |
|-------------|-----------|---------------|---------------|-----------|-------------|--------|
| H 30 | 現 年 度 分 | 1,924,731,680 | 1,920,063,360 | 0 | 5,298,140 | 99.72 |
| | 滞 納 繰 越 分 | 12,577,728 | 4,094,203 | 2,509,050 | 5,974,475 | 32.55 |
| | 合 計 | 1,937,309,408 | 1,924,157,563 | 2,509,050 | 11,272,615 | 99.29 |
| H 29 | 現 年 度 分 | 1,769,713,270 | 1,763,986,150 | 0 | 6,076,460 | 99.66 |
| | 滞 納 繰 越 分 | 14,801,841 | 4,899,493 | 3,311,980 | 6,590,368 | 33.10 |
| | 合 計 | 1,784,515,111 | 1,768,885,643 | 3,311,980 | 12,666,828 | 99.10 |
| 増 減 額 | 現 年 度 分 | 155,018,410 | 156,077,210 | 0 | △ 778,320 | 0.06 |
| | 滞 納 繰 越 分 | △ 2,224,113 | △ 805,290 | △ 802,930 | △ 615,893 | △ 0.55 |
| | 合 計 | 152,794,297 | 155,271,920 | △ 802,930 | △ 1,394,213 | 0.19 |
| 増 減 率 | 現 年 度 分 | 8.8 | 8.8 | - | △ 12.8 | - |
| | 滞 納 繰 越 分 | △ 15.0 | △ 16.4 | △ 24.2 | △ 9.3 | - |
| | 合 計 | 8.6 | 8.8 | △ 24.2 | △ 11.0 | - |

※平成30年度収入済額には、還付未済額629,820円(介護保険料)を含む。

※平成29年度収入済額には、還付未済額349,340円(介護保険料)を含む。

※収納率は、収入済額から還付未済額を除いて算出している。

介護保険料の収入済額は1,924,157,563円で、前年度と比べ155,271,920円(8.8%)の増加となっている。

調定額1,937,309,408円に対する収納率は99.29%で、前年度よりも0.19ポイント上昇している。

不納欠損額は2,509,050円で、前年度と比べ802,930円(24.2%)減少している。

収入未済額は11,272,615円で、前年度と比べ1,394,213円(11.0%)減少している。

○要介護等認定者の状況(年度末現在)

(単位：人)

| 年度 | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計 |
|-----|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| H28 | 633 | 1,259 | 1,176 | 1,146 | 1,012 | 1,031 | 603 | 6,860 |
| H29 | 384 | 978 | 1,094 | 1,180 | 1,059 | 1,084 | 600 | 6,379 |
| H30 | 433 | 989 | 1,234 | 1,289 | 1,100 | 960 | 582 | 6,587 |

※平成30年度の認定者のうち第2号被保険者(40～64歳)の割合は約1.3%となっている。

○介護保険特別会計財政調整基金の状況

(単位：円)

| 区 分 | 平成30年度 | 平成29年度 | 平成28年度 | 平成27年度 | 平成26年度 |
|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 年度末現在高 | 687,497,399 | 658,615,324 | 691,049,045 | 711,487,607 | 670,057,286 |

平成30年度は、158,882,075円を積立て、130,000,000円を取崩しており、年度末現在の基金残高は687,497,399円である。

7 後期高齢者医療特別会計

(1) 決算収支

(単位：円)

| 歳入総額 | 歳出総額 | 歳入歳出差引額 | 翌年度へ繰越すべき財源 | 実質収支額 |
|---------------|---------------|-----------|-------------|-----------|
| 1,183,380,285 | 1,178,832,224 | 4,548,061 | 0 | 4,548,061 |

歳入歳出差引額は4,548,061円で、翌年度へ繰越すべき財源はなく、実質収支額は4,548,061円である。

(2) 歳入

(単位：円・%)

| 年度 款 | 平成30年度 | | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|----------------|---------------|---------------|---------------|-------|------------|---------------|-------------|--------|
| | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 構成比 | 対調定 収納率 | 収入済額 | 増減額 | 増減率 |
| 後期高齢者 医療保険料 | 693,598,000 | 684,615,872 | 681,325,332 | 57.6 | 99.5 | 654,242,308 | 27,083,024 | 4.1 |
| 使用料及 び手数料 | 137,000 | 131,200 | 131,200 | 0.0 | 100.0 | 123,500 | 7,700 | 6.2 |
| 県支出金 | 3,186,000 | 3,186,000 | 3,186,000 | 0.3 | 100.0 | 0 | 3,186,000 | 皆増 |
| 繰入金 | 456,673,000 | 456,672,770 | 456,672,770 | 38.6 | 100.0 | 460,423,182 | △ 3,750,412 | △ 0.8 |
| 繰越金 | 2,885,000 | 2,885,442 | 2,885,442 | 0.2 | 100.0 | 6,254,702 | △ 3,369,260 | △ 53.9 |
| 諸収入 | 41,707,000 | 39,179,541 | 39,179,541 | 3.3 | 100.0 | 42,683,735 | △ 3,504,194 | △ 8.2 |
| 歳入合計 | 1,198,186,000 | 1,186,670,825 | 1,183,380,285 | 100.0 | 99.7 | 1,163,727,427 | 19,652,858 | 1.7 |

※平成30年度収入済額には、還付未済額464,700円(後期高齢者医療保険料)を含む。

※平成29年度収入済額には、還付未済額190,900円(後期高齢者医療保険料)を含む。

※収納率は、収入済額から還付未済額を除いて算出している。

収入済額は1,183,380,285円で、調定額に対する収納率は99.7%である。

構成比が最も高いのは、後期高齢者医療保険料の57.6%であり、次いで繰入金の38.6%となっている。

収入済額は、前年度と比べ繰入金、諸収入、繰越金は減少したが、県支出金が皆増し、後期高齢者医療保険料、使用料及び手数料が増加したことにより19,652,858円(1.7%)の増加となった。

(3) 歳出

(単位：円・%)

| 年度 款 | 平成30年度 | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|--------------------|---------------|---------------|-------|------|---------------|-------------|--------|
| | 予算現額 | 支出済額 | 構成比 | 執行率 | 支出済額 | 増減額 | 増減率 |
| 総務費 | 38,897,000 | 35,784,524 | 3.0 | 92.0 | 41,109,138 | △ 5,324,614 | △ 13.0 |
| 後期高齢者医療 広域連合納付金 | 1,124,252,000 | 1,112,247,490 | 94.4 | 98.9 | 1,089,226,530 | 23,020,960 | 2.1 |
| 保健事業費 | 33,278,000 | 30,181,310 | 2.6 | 90.7 | 28,769,717 | 1,411,593 | 4.9 |
| 諸支出金 | 1,259,000 | 618,900 | 0.1 | 49.2 | 1,736,600 | △ 1,117,700 | △ 64.4 |
| 予備費 | 500,000 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 歳出合計 | 1,198,186,000 | 1,178,832,224 | 100.0 | 98.4 | 1,160,841,985 | 17,990,239 | 1.5 |

※執行率は「支出済額÷予算現額」の値

支出済額は1,178,832,224円で、執行率は98.4%となっている。

構成比が最も高いのは、後期高齢者医療広域連合納付金の94.4%となっている。節別では、付表2のとおり負担金補助及び交付金が最も高く全体の94.7%を占めている。

支出済額は、前年度と比べ総務費、諸支出金は減少したが、後期高齢者医療広域連合納付金、保健事業費が増加したことにより17,990,239円(1.5%)の増加となった。

○後期高齢者医療保険料の状況

(単位：円・%・ポイント)

| 年度 | 区 分 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 収 納 率 |
|-------------|-----------|-------------|-------------|-----------|-------------|--------|
| H 30 | 現 年 度 分 | 680,747,300 | 679,175,800 | 0 | 2,036,200 | 99.70 |
| | 滞 納 繰 越 分 | 3,868,572 | 2,149,532 | 608,200 | 1,110,840 | 55.56 |
| | 合 計 | 684,615,872 | 681,325,332 | 608,200 | 3,147,040 | 99.45 |
| H 29 | 現 年 度 分 | 654,221,700 | 652,941,100 | 0 | 1,471,500 | 99.78 |
| | 滞 納 繰 越 分 | 3,902,080 | 1,301,208 | 203,800 | 2,397,072 | 33.35 |
| | 合 計 | 658,123,780 | 654,242,308 | 203,800 | 3,868,572 | 99.38 |
| 増 減 額 | 現 年 度 分 | 26,525,600 | 26,234,700 | 0 | 564,700 | △ 0.08 |
| | 滞 納 繰 越 分 | △ 33,508 | 848,324 | 404,400 | △ 1,286,232 | 22.21 |
| | 合 計 | 26,492,092 | 27,083,024 | 404,400 | △ 721,532 | 0.07 |
| 増 減 率 | 現 年 度 分 | 4.1 | 4.0 | - | 38.4 | - |
| | 滞 納 繰 越 分 | △ 0.9 | 65.2 | 198.4 | △ 53.7 | - |
| | 合 計 | 4.0 | 4.1 | 198.4 | △ 18.7 | - |

※平成30年度収入済額には、還付未済額464,700円(後期高齢者医療保険料)を含む。

※平成29年度収入済額には、還付未済額190,900円(後期高齢者医療保険料)を含む。

※収納率は、収入済額から還付未済額を除いて算出している。

後期高齢者医療保険料の収入済額は681,325,332円で、前年度と比べ27,083,024円(4.1%)の増加となっている。

調定額684,615,872円に対する収納率は99.45%で、前年度よりも0.07ポイント上昇している。

不納欠損額は608,200円で、前年度と比べ404,400円(198.4%)増加している。

収入未済額は3,147,040円で、前年度と比べ721,532円(18.7%)減少している。

○被保険者数の推移

(単位：人)

| 被 保 険 者 数 (年度末現在) | 平成30年度 | 平成29年度 | 平成28年度 | 平成27年度 | 平成26年度 |
|----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 17,555 | 17,600 | 17,752 | 17,891 | 17,971 |

8 浄化槽市町村整備推進事業特別会計

(1) 決算収支

(単位：円)

| 歳入総額 | 歳出総額 | 歳入歳出差引額 | 翌年度へ繰越すべき財源 | 実質収支額 |
|-------------|-------------|---------|-------------|---------|
| 112,491,218 | 112,378,446 | 112,772 | 0 | 112,772 |

歳入歳出差引額は112,772円で、翌年度へ繰越すべき財源はなく、実質収支額は112,772円である。

(2) 歳入

(単位：円・%)

| 年度 | 平成30年度 | | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------|------------|-------------|-------------|--------|
| | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 構成比 | 対調定 収納率 | 収入済額 | 増減額 | 増減率 |
| 分 担 金 及 び 負 担 金 | 21,000 | 20,000 | 20,000 | 0.0 | 100.0 | 99,400 | △ 79,400 | △ 79.9 |
| 使 用 料 及 び 手 数 料 | 60,345,000 | 60,985,673 | 60,568,710 | 53.8 | 99.3 | 57,757,028 | 2,811,682 | 4.9 |
| 県 支 出 金 | 0 | 0 | 0 | - | - | 864,000 | △ 864,000 | 皆減 |
| 財 産 収 入 | 3,000 | 2,179 | 2,179 | 0.0 | 100.0 | 1,523 | 656 | 43.1 |
| 繰 入 金 | 57,080,000 | 51,785,340 | 51,785,340 | 46.0 | 100.0 | 55,561,952 | △ 3,776,612 | △ 6.8 |
| 繰 越 金 | 114,000 | 114,989 | 114,989 | 0.1 | 100.0 | 138,950 | △ 23,961 | △ 17.2 |
| 諸 収 入 | 1,000 | 0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 歳 入 合 計 | 117,564,000 | 112,908,181 | 112,491,218 | 100.0 | 99.6 | 114,422,853 | △ 1,931,635 | △ 1.7 |

収入済額は112,491,218円で、調定額に対する収納率は99.6%である。

構成比が最も高いのは、使用料及び手数料の53.8%であり、次いで繰入金の46.0%となっている。

収入済額は、前年度と比べ使用料及び手数料、財産収入は増加したが、県支出金が皆減し、繰入金、分担金及び負担金、繰越金が減少したことにより1,931,635円(1.7%)の減少となった。

(3) 歳出

(単位：円・%)

| 年度 | 平成30年度 | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|-------------------|-------------|-------------|-------|-------|-------------|-------------|--------|
| | 予算現額 | 支出済額 | 構成比 | 執行率 | 支出済額 | 増減額 | 増減率 |
| 浄化槽市町村 整備推進事業費 | 91,803,000 | 87,630,215 | 78.0 | 95.5 | 84,786,397 | 2,843,818 | 3.4 |
| 基金積立金 | 3,000 | 2,179 | 0.0 | 72.6 | 865,523 | △ 863,344 | △ 99.7 |
| 公 債 費 | 24,758,000 | 24,746,052 | 22.0 | 100.0 | 28,655,944 | △ 3,909,892 | △ 13.6 |
| 予 備 費 | 1,000,000 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 歳 出 合 計 | 117,564,000 | 112,378,446 | 100.0 | 95.6 | 114,307,864 | △ 1,929,418 | △ 1.7 |

※執行率は「支出済額÷予算現額」の値

支出済額は112,378,446円で、執行率は95.6%となっている。

構成比が最も高いのは、浄化槽市町村整備推進事業費の78.0%であり、次いで公債費の22.0%となっている。節別では、付表2のとおり委託料が最も高く全体の61.2%を占めている。

支出済額は、前年度と比べ浄化槽市町村整備推進事業費は増加したが、公債費、基金積立金が減少したことにより1,929,418円(1.7%)の減少となった。

○浄化槽市町村整備推進事業減債基金の状況

(単位：円)

| 区 分 | 平成30年度 | 平成29年度 | 平成28年度 | 平成27年度 | 平成26年度 |
|--------|--------|---------|---------|---------|-----------|
| 年度末現在高 | 0 | 867,161 | 810,590 | 938,411 | 1,059,384 |

平成30年度は、2,179円を積立て、869,340円を取崩しており、年度末の基金残高は0円である。

これは、平成29年度より、市町村設置型浄化槽の建設事業が終了したことに伴い、減債基金として積立っていた県支出金が廃止されたため、基金の全額を取崩したことによるものである。

9 国民健康保険診療施設特別会計

(1) 決算収支

(単位：円)

| 歳入総額 | 歳出総額 | 歳入歳出差引額 | 翌年度へ繰越すべき財源 | 実質収支額 |
|-------------|-------------|------------|-------------|------------|
| 193,155,217 | 178,080,263 | 15,074,954 | 0 | 15,074,954 |

歳入歳出差引額は15,074,954円で、翌年度へ繰越すべき財源はなく、実質収支額は15,074,954円である。

(2) 歳入

(単位：円・%)

| 年度 | 平成30年度 | | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|--------------|-------------|-------------|-------------|-------|------------|-------------|-------------|--------|
| | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 構成比 | 対調定 収納率 | 収入済額 | 増減額 | 増減率 |
| 診療収入 | 93,348,000 | 94,229,515 | 94,229,515 | 48.8 | 100.0 | 98,154,825 | △ 3,925,310 | △ 4.0 |
| 使用料及び 手数料 | 803,000 | 515,020 | 515,020 | 0.3 | 100.0 | 678,679 | △ 163,659 | △ 24.1 |
| 財産収入 | 6,000 | 3,325 | 3,325 | 0.0 | 100.0 | 3,277 | 48 | 1.5 |
| 繰入金 | 83,811,000 | 76,531,000 | 76,531,000 | 39.6 | 100.0 | 74,431,000 | 2,100,000 | 2.8 |
| 繰越金 | 15,991,000 | 15,991,768 | 15,991,768 | 8.3 | 100.0 | 22,603,132 | △ 6,611,364 | △ 29.2 |
| 諸収入 | 5,226,000 | 5,884,589 | 5,884,589 | 3.0 | 100.0 | 5,799,095 | 85,494 | 1.5 |
| 歳入合計 | 199,185,000 | 193,155,217 | 193,155,217 | 100.0 | 100.0 | 201,670,008 | △ 8,514,791 | △ 4.2 |

収入済額は193,155,217円で、調定額に対する収納率は100.0%である。

構成比が最も高いのは、診療収入の48.8%であり、次いで繰入金の39.6%となっている。

収入済額は、前年度と比べ繰入金、諸収入、財産収入は増加したが、繰越金、診療収入、使用料及び手数料が減少したことにより8,514,791円(4.2%)の減少となった。

(3) 歳出

(単位：円・%)

| 年度 | 平成30年度 | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|-------|-------------|-------------|-------|------|-------------|-------------|--------|
| | 予算現額 | 支出済額 | 構成比 | 執行率 | 支出済額 | 増減額 | 増減率 |
| 総務管理費 | 161,778,000 | 145,965,149 | 82.0 | 90.2 | 146,577,902 | △ 612,753 | △ 0.4 |
| 医業費 | 36,806,000 | 32,114,789 | 18.0 | 87.3 | 39,100,061 | △ 6,985,272 | △ 17.9 |
| 基金積立金 | 1,000 | 325 | 0.0 | 32.5 | 277 | 48 | 17.3 |
| 予備費 | 600,000 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 歳出合計 | 199,185,000 | 178,080,263 | 100.0 | 89.4 | 185,678,240 | △ 7,597,977 | △ 4.1 |

※執行率は「支出済額÷予算現額」の値

支出済額は178,080,263円で、執行率は89.4%となっている。

構成比が最も高いのは、総務管理費の82.0%であり、次いで医業費の18.0%となっている。節別では、付表2のとおり委託料が最も高く全体の22.6%を占めている。

支出済額は、前年度と比べ基金積立金は増加したが、医業費、総務管理費が減少したことにより7,597,977円(4.1%)の減少となった。

○外来患者数の状況

(単位：人)

| 区分 | 平成30年度 | 平成29年度 | 増減数 |
|---------|--------|--------|-------|
| 外来患者数 | 20,405 | 20,231 | 174 |
| 御所浦診療所 | 18,486 | 18,046 | 440 |
| 御所浦北診療所 | 1,919 | 2,185 | △ 266 |

○国民健康保険診療所財政調整基金の状況

(単位：円)

| 区分 | 平成30年度 | 平成29年度 | 平成28年度 | 平成27年度 | 平成26年度 |
|--------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 年度末現在高 | 190,334 | 190,009 | 189,732 | 189,402 | 189,062 |

平成30年度は325円を積立て、年度末現在の基金残高は190,334円である。

10 歯科診療所特別会計

(1) 決算収支

(単位：円)

| 歳入総額 | 歳出総額 | 歳入歳出差引額 | 翌年度へ繰越すべき財源 | 実質収支額 |
|------------|------------|-----------|-------------|-----------|
| 52,170,681 | 46,142,183 | 6,028,498 | 0 | 6,028,498 |

歳入歳出差引額は6,028,498円で、翌年度へ繰越すべき財源はなく、実質収支額は6,028,498円である。

(2) 歳入

(単位：円・%)

| 年度 款 | 平成30年度 | | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|---------|------------|------------|------------|-------|------------|------------|--------------|--------|
| | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 構成比 | 対調定 収納率 | 収入済額 | 増減額 | 増減率 |
| 歯科診療収入 | 26,500,000 | 28,537,067 | 28,537,067 | 54.7 | 100.0 | 28,756,420 | △ 219,353 | △ 0.8 |
| 財産収入 | 170,000 | 169,668 | 169,668 | 0.3 | 100.0 | 169,500 | 168 | 0.1 |
| 繰入金 | 19,907,000 | 16,016,000 | 16,016,000 | 30.7 | 100.0 | 20,949,000 | △ 4,933,000 | △ 23.5 |
| 繰越金 | 6,283,000 | 6,283,533 | 6,283,533 | 12.0 | 100.0 | 11,367,956 | △ 5,084,423 | △ 44.7 |
| 諸収入 | 1,043,000 | 1,164,413 | 1,164,413 | 2.2 | 100.0 | 1,238,774 | △ 74,361 | △ 6.0 |
| 歳入合計 | 53,903,000 | 52,170,681 | 52,170,681 | 100.0 | 100.0 | 62,481,650 | △ 10,310,969 | △ 16.5 |

収入済額は52,170,681円で、調定額に対する収納率は100.0%である。

構成比が最も高いのは、歯科診療収入の54.7%であり、次いで繰入金の30.7%となっている。

収入済額は、前年度と比べ財産収入は増加したが、他のすべてが減少したことにより10,310,969円(16.5%)の減少となった。

(3) 歳出

(単位：円・%)

| 年度 款 | 平成30年度 | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|---------|------------|------------|-------|------|------------|--------------|--------|
| | 予算現額 | 支出済額 | 構成比 | 執行率 | 支出済額 | 増減額 | 増減率 |
| 総務管理費 | 36,943,000 | 35,725,603 | 77.4 | 96.7 | 39,539,611 | △ 3,814,008 | △ 9.6 |
| 歯科医業費 | 16,560,000 | 10,416,580 | 22.6 | 62.9 | 16,658,506 | △ 6,241,926 | △ 37.5 |
| 予備費 | 400,000 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 歳出合計 | 53,903,000 | 46,142,183 | 100.0 | 85.6 | 56,198,117 | △ 10,055,934 | △ 17.9 |

※執行率は「支出済額÷予算現額」の値

支出済額は46,142,183円で、執行率は85.6%となっている。

構成比は、総務管理費が77.4%、歯科医業費が22.6%となっている。節別では、付表2のとおり給料が最も高く全体の25.8%を占めている。

支出済額は、前年度と比べ歯科医業費、総務管理費が減少したことにより10,055,934円(17.9%)の減少となった。

○外来患者数の状況

(単位：人)

| 区分 | 平成30年度 | 平成29年度 | 増減数 |
|---------------------|--------|--------|-------|
| 外来患者数 (御所浦歯科診療所) | 4,292 | 4,434 | △ 142 |

1.1 斎場事業特別会計

(1) 決算収支

(単位：円)

| 歳入総額 | 歳出総額 | 歳入歳出差引額 | 翌年度へ繰越すべき財源 | 実質収支額 |
|-------------|-------------|------------|-------------|------------|
| 132,137,484 | 119,311,037 | 12,826,447 | 0 | 12,826,447 |

歳入歳出差引額は12,826,447円で、翌年度へ繰越すべき財源はなく、実質収支額は12,826,447円である。

(2) 歳入

(単位：円・%)

| 年度 款 | 平成30年度 | | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|--------------|-------------|-------------|-------------|-------|------------|-------------|--------------|--------|
| | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 構成比 | 対調定 収納率 | 収入済額 | 増減額 | 増減率 |
| 使用料及び 手数料 | 4,070,000 | 3,780,000 | 3,780,000 | 2.9 | 100.0 | 4,124,000 | △ 344,000 | △ 8.3 |
| 財産収入 | 28,000 | 28,500 | 28,500 | 0.0 | 100.0 | 28,500 | 0 | 0.0 |
| 繰入金 | 62,417,000 | 62,417,000 | 62,417,000 | 47.2 | 100.0 | 96,328,000 | △ 33,911,000 | △ 35.2 |
| 繰越金 | 2,811,000 | 2,811,984 | 2,811,984 | 2.1 | 100.0 | 4,449,170 | △ 1,637,186 | △ 36.8 |
| 諸収入 | 2,000 | 0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 市債 | 86,100,000 | 63,100,000 | 63,100,000 | 47.8 | 100.0 | 0 | 63,100,000 | 皆増 |
| 歳入合計 | 155,428,000 | 132,137,484 | 132,137,484 | 100.0 | 100.0 | 104,929,670 | 27,207,814 | 25.9 |

収入済額は132,137,484円で、調定額に対する収納率は100.0%である。

構成比が最も高いのは、市債の47.8%であり、次いで繰入金の47.2%となっている。

収入済額は、前年度と比べ繰入金、繰越金、使用料及び手数料は減少したが、新火葬場建設事業(牛深火葬場)に伴う市債が皆増したことにより27,207,814円(25.9%)の増加となった。

(3) 歳出

(単位：円・%)

| 年度 款 | 平成30年度 | | | | 平成29年度 | 対前年度 | |
|---------|-------------|-------------|-------|-------|-------------|--------------|--------|
| | 予算現額 | 支出済額 | 構成比 | 執行率 | 支出済額 | 増減額 | 増減率 |
| 斎場事業費 | 143,064,000 | 108,947,973 | 91.3 | 76.2 | 54,547,634 | 54,400,339 | 99.7 |
| 公債費 | 10,364,000 | 10,363,064 | 8.7 | 100.0 | 47,570,052 | △ 37,206,988 | △ 78.2 |
| 予備費 | 2,000,000 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 歳出合計 | 155,428,000 | 119,311,037 | 100.0 | 76.8 | 102,117,686 | 17,193,351 | 16.8 |

※執行率は「支出済額÷予算現額」の値

支出済額は119,311,037円で、執行率は76.8%となっている。

構成比は、斎場事業費が91.3%、公債費が8.7%となっている。節別では、付表2のとおり工事請負費が最も高く全体の52.2%を占めている。

支出済額は、前年度と比べ公債費は減少したが、斎場事業費が増加したことにより17,193,351円(16.8%)の増加となった。

○斎場の利用状況

(単位：件)

| 年度 | 区分 | 合計 | 平成30年度 | | | | 対前年度 | |
|-----|----|-------|--------|-------|--------|-------|------|-----|
| | | | 天草本渡斎場 | 牛深火葬場 | 御所浦火葬場 | 天草火葬場 | 増減額 | 増減率 |
| H30 | 市内 | 1,387 | 962 | 250 | 38 | 137 | | |
| | 市外 | 38 | 33 | 1 | 0 | 4 | | |
| | 合計 | 1,425 | 995 | 251 | 38 | 141 | | |
| H29 | 市内 | 1,377 | 928 | 287 | 38 | 124 | | |
| | 市外 | 47 | 36 | 7 | 2 | 2 | | |
| | 合計 | 1,424 | 964 | 294 | 40 | 126 | | |
| 増減数 | 市内 | 10 | 34 | △ 37 | 0 | 13 | | |
| | 市外 | △ 9 | △ 3 | △ 6 | △ 2 | 2 | | |
| | 合計 | 1 | 31 | △ 43 | △ 2 | 15 | | |

平成30年度の利用状況は、年間1,425件(市内1,387件、市外38件)となっており、内訳は上表のとおりである。

1 2 財産に関する調書

平成30年度における財産の増減及び現在高は、下表のとおりである。

| 区 分 | | 前年度末現在高 | 平成30年度中増減 | 平成30年度末現在高 | 増減率 | |
|--------------------|-----|-------------|---------------|--------------|---------------|---------|
| 公 有 財 産 | 土 地 | 行 政 財 産 (㎡) | 7,986,801.40 | △ 109,521.40 | 7,877,280.00 | △ 1.4 % |
| | | 普 通 財 産 (㎡) | 31,594,786.56 | 78,914.70 | 31,673,701.26 | 0.2 % |
| | | 合 計 (㎡) | 39,581,587.96 | △ 30,606.70 | 39,550,981.26 | △ 0.1 % |
| | 建 物 | 行 政 財 産 (㎡) | 555,078.43 | △ 17,986.95 | 537,091.48 | △ 3.2 % |
| | | 普 通 財 産 (㎡) | 64,287.59 | 14,191.73 | 78,479.32 | 22.1 % |
| | | 合 計 (㎡) | 619,366.02 | △ 3,795.22 | 615,570.80 | △ 0.6 % |
| | 山 林 | 所 有 面 積 (㎡) | 36,777,437.84 | △ 3,319.32 | 36,774,118.52 | 0.0 % |
| | | 立木の推定蓄積量(㎥) | 678,171.51 | 8,627.97 | 686,799.48 | 1.3 % |
| | 動 産 | 可 動 橋 (個) | 1 | 0 | 1 | 0.0 % |
| | 物 権 | 地 上 権 (㎡) | 6,291.00 | 0.00 | 6,291.00 | 0.0 % |
| 地 役 権 (㎡) | | 81.70 | 0.00 | 81.70 | 0.0 % | |
| 鉱 泉 権 (㎡) | | 6.60 | 0.00 | 6.60 | 0.0 % | |
| 出 資 に よ る 権 利 (千円) | | 1,240,829 | △ 52,000 | 1,188,829 | △ 4.2 % | |
| 物 品 (件) | | 1,729 | 88 | 1,817 | 5.1 % | |
| 債 権 (円) | | 390,576,604 | 23,097,500 | 413,674,104 | 5.9 % | |

※物品は、取得価格が1件50万円以上の重要物品である。

(1) 公有財産

① 土 地

平成30年度末現在の面積は39,550,981.26㎡で、前年度末と比べ30,606.70㎡(0.1%)減少している。

内訳は、行政財産が109,521.40㎡(1.4%)の減少、普通財産が78,914.70㎡(0.2%)の増加となっている。

・行政財産

(その他の行政機関)

消防施設 100.00㎡の増加

(公共用財産)

学校 95,462.65㎡の減少

その他の施設 14,158.75㎡の減少

・普通財産

山林 3,319.32㎡の減少

その他の施設 82,234.02㎡の増加

② 建 物

平成30年度末現在の面積は615,570.80㎡で、前年度末と比べ3,795.22㎡(0.6%)減少している。

内訳は、行政財産が17,986.95㎡(3.2%)の減少、普通財産が14,191.73㎡(22.1%)の増加となっている。

・行政財産

(その他の行政機関)

消防施設 470.87㎡の増加(木造)

(公共用財産)

学校 16,302.11㎡の減少(木造310.29㎡減、非木造15,991.82㎡減)

その他の施設 2,155.71㎡の減少(木造289.40㎡増、非木造2,445.11㎡減)

・普通財産

その他の施設 14,191.73㎡の増加(木造276.85㎡増、非木造13,914.88㎡増)

③ 山 林

平成30年度末現在の所有面積は36,774,118.52㎡で、前年度末と比べ3,319.32㎡の減少となっている。また、立木の推定蓄積量は686,799.48㎥で、前年度末と比べ8,627.97㎥(1.3%)増加している。

④ 動産
増減なし

⑤ 物権
増減なし

⑥ 出資による権利

平成30年度末現在の出資金額は1,188,829千円で、前年度末と比べ52,000千円(4.2%)減少している。

これは、(株)くらたけの民営化に伴い、保有株式(1,300株)を同社へ無償譲渡したことによるものである。

(2) 物品

平成30年度末における現在高は17種類、1,817件で、前年度末と比べ88件(5.1%)増加している。

これは、厨房機器類、保健・医療機器類などが増加したことによるものである。

(3) 債権

平成30年度末における現在高は4件、413,674,104円で、前年度末と比べ23,097,500円(5.9%)増加している。

これは主に、天草エアライン機材整備費緊急対策資金等貸付金が増加したことによるものである。

(4) 基金

平成30年度における積立基金の増減及び現在高は下表のとおりである。年度末現在の基金残高は17,580,272,964円で、前年度末と比べ1,876,181,193円(9.6%)減少している。

これは、減債基金、介護保険特別会計財政調整基金などは増加したが、一般会計財政調整基金、地域振興基金などが減少したことによるものである。

なお、基金の運用に当たっては、将来を見据えた財政基盤の確立に向けた計画的な活用を図りたい。

(単位：円・%)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 平成30年度中増減 | 平成30年度末現在高 | 増減率 |
|------------------|----------------|-----------------|----------------|--------|
| 一般会計財政調整基金 | 11,940,371,659 | △ 2,242,666,058 | 9,697,705,601 | △ 18.8 |
| 減債基金 | 1,292,969,771 | 878,699,746 | 2,171,669,517 | 68.0 |
| 職員退職手当基金 | 15,900,225 | 27,348 | 15,927,573 | 0.2 |
| 庁舎整備基金 | 103,467,199 | △ 103,467,199 | 0 | 皆減 |
| 暴力追放基金 | 13,163,646 | 22,637 | 13,186,283 | 0.2 |
| 福祉基金 | 417,542,947 | △ 32,204,296 | 385,338,651 | △ 7.7 |
| ふるさと・水と土保全基金 | 84,221,946 | △ 3,062,161 | 81,159,785 | △ 3.6 |
| 総合文化会館建設基金 | 22,645,082 | 38,942 | 22,684,024 | 0.2 |
| 御所浦町全島博物館構想推進基金 | 25,905,597 | 44,549 | 25,950,146 | 0.2 |
| 地域振興基金 | 3,106,760,185 | △ 224,003,121 | 2,882,757,064 | △ 7.2 |
| 天草市ふるさと応援寄附基金 | 230,586,888 | 1,185,004 | 231,771,892 | 0.5 |
| 学校教育施設整備基金 | 4,163,380 | 16,922,725 | 21,086,105 | 406.5 |
| 産業振興チャレンジ基金 | 520,492,500 | △ 197,470,234 | 323,022,266 | △ 37.9 |
| 小計 | 17,778,191,025 | △ 1,905,932,118 | 15,872,258,907 | △ 10.7 |
| 国民健康保険財政調整基金 | 1,018,590,638 | 1,735,686 | 1,020,326,324 | 0.2 |
| 介護保険特別会計財政調整基金 | 658,615,324 | 28,882,075 | 687,497,399 | 4.4 |
| 浄化槽市町村整備推進事業減債基金 | 867,161 | △ 867,161 | 0 | 皆減 |
| 国民健康保険診療所財政調整基金 | 190,009 | 325 | 190,334 | 0.2 |
| 小計 | 1,678,263,132 | 29,750,925 | 1,708,014,057 | 1.8 |
| 合計 | 19,456,454,157 | △ 1,876,181,193 | 17,580,272,964 | △ 9.6 |

※前年度末現在高及び平成30年度末現在高の金額には、出納整理期間中の基金の増減は含まれていない。

平成30年度天草市各基金運用状況審査意見書

第1 審査の対象

土地開発基金
 奨学金貸付基金
 資料館展示資料取得基金
 特別導入型家畜導入事業基金
 医師及び看護師等修学資金貸与基金

第2 審査の期間

令和元年8月5日から令和元年8月13日

第3 審査の方法

審査に付された各基金の運用状況について、関係諸帳簿及び証拠書類との照合を行うとともに、例月出納検査等の結果を参考として審査した。

第4 審査の結果

各基金の運用状況を示す書類について審査した結果、各基金ともその計数に誤りはなく、それぞれの設置目的に沿って運用されていると認められた。

なお、各基金の運用状況については、次のとおりである。

1 土地開発基金

(単位：㎡・円)

| 区 分 | | 前年度末現在高 | 平成30年度中増減 | | 平成30年度末現在高 |
|---------|-----|------------|-----------|----------|------------|
| 土 地 | 面 積 | 0.00 | 増 加 | 0.00 | 0.00 |
| | | | 減 少 | 0.00 | |
| | 価 格 | 0 | 増 加 | 0 | 0 |
| | | | 減 少 | 0 | |
| 貸 付 金 | | 0 | 増 加 | 0 | 0 |
| | | | 減 少 | 0 | |
| 現 金 | | 50,454,942 | 増 加 | 預金利子 911 | 50,455,853 |
| | | | 減 少 | 0 | |
| 基 金 総 額 | | 50,454,942 | 増 減 | 911 | 50,455,853 |

2 奨学金貸付基金

(単位：件・円)

| 区 分 | | 前年度末現在高 | 平成30年度中増減 | | 平成30年度末現在高 |
|---------|-----|-------------|----------------|----------------|-------------|
| 貸 付 金 | 件 数 | 192 | 増 加 | 新規貸付 1 | 169 |
| | | | 減 少 | 返還完了 24 | |
| | | | | 返還免除 0 | |
| | 金 額 | 69,937,900 | 増 加 | 貸付金 3,060,000 | 60,363,400 |
| 減 少 | | | 返還金 12,634,500 | | |
| | | | 返還免除 0 | | |
| 現 金 | | 342,567,937 | 増 加 | 返還金 12,634,500 | 352,148,679 |
| | | | | 寄付金 0 | |
| | | | 減 少 | 預金利子 6,242 | |
| | | | | 貸付金 3,060,000 | |
| 基 金 総 額 | | 412,505,837 | 増 減 | 6,242 | 412,512,079 |

3 資料館展示資料取得基金

(単位：点・円)

| 区 分 | | 前年度末現在高 | 平成30年度中増減 | | 平成30年度末現在高 |
|------|----|------------|-----------|--------------|------------|
| 展示資料 | 点数 | 83 | 増加 | 1 | 84 |
| | | | 減少 | 0 | |
| | 価格 | 7,683,480 | 増加 | 購入 3,500,000 | 11,183,480 |
| | | | 減少 | 0 | |
| 現金 | | 6,998,755 | 増加 | 預金利子 109 | 3,498,864 |
| | | | 減少 | 購入 3,500,000 | |
| 基金総額 | | 14,682,235 | 増減 | 109 | 14,682,344 |

4 特別導入型家畜導入事業基金

(単位：頭・円)

| 区 分 | | 前年度末現在高 | 平成30年度中増減 | | 平成30年度末現在高 |
|------|--------|------------|-----------|----------------------------|------------|
| 貸付 | 肉用繁殖雌牛 | 23 | 増加 | 新規貸付 1 | 21 |
| | | | 減少 | 譲渡 3 | |
| | 価格 | 9,609,300 | 増加 | 新規貸付 550,000 | 8,609,300 |
| | | | 減少 | 譲渡 1,550,000 | |
| 現金 | | 18,268,778 | 増加 | 譲渡収入 1,550,000 預金利子 332 | 19,269,110 |
| | | | 減少 | 雌牛購入 550,000 | |
| 基金総額 | | 27,878,078 | 増減 | 332 | 27,878,410 |

5 医師及び看護師等修学資金貸与基金

(単位：件・円)

| 区 分 | | 前年度末現在高 | 平成30年度中増減 | | 平成30年度末現在高 |
|------|----|-------------|-----------|---|-------------|
| 貸付金 | 件数 | 43 | 増加 | 新規貸付 11 | 49 |
| | | | 減少 | 返還完了 5 返還免除 0 | |
| | 金額 | 73,949,549 | 増加 | 貸付金 33,785,800 | 103,535,349 |
| | | | 減少 | 返還金 4,200,000 返還免除 0 | |
| 現金 | | 76,225,583 | 増加 | 返還金 4,200,000 寄付金 0 繰入金 200,000,000 預金利子 1,125 | 246,640,908 |
| | | | 減少 | 貸付金 33,785,800 | |
| 基金総額 | | 150,175,132 | 増減 | 200,001,125 | 350,176,257 |

付表1

一般会計歳出款別・節別決算額

(単位：円・%)

| 節 | 款 | 1 議会費 | 2 総務費 | 3 民生費 | 4 衛生費 | 5 農林水産業費 | 6 商工費 |
|----|------------|-------------|----------------|----------------|---------------|---------------|---------------|
| 1 | 報酬 | 109,170,066 | 245,337,534 | 70,058,416 | 58,192,134 | 25,151,904 | 11,233,080 |
| 2 | 給料 | 26,144,100 | 1,485,396,348 | 361,482,108 | 350,320,279 | 207,180,463 | 127,655,340 |
| 3 | 職員手当等 | 47,985,092 | 2,074,445,437 | 188,063,917 | 188,872,567 | 116,406,381 | 85,795,835 |
| 4 | 共済費 | 49,295,839 | 536,208,428 | 128,967,804 | 122,713,321 | 71,147,577 | 47,212,988 |
| 5 | 災害補償費 | | | | | | |
| 6 | 恩給及び退職年金 | | | | | | |
| 7 | 貸金 | | 17,591,097 | 1,554,496 | 2,709,748 | 1,160,300 | 3,602,188 |
| 8 | 報償費 | | 20,865,030 | 50,835,223 | 36,060,070 | 48,063,728 | 630,961 |
| 9 | 旅費 | 8,248,875 | 37,061,203 | 4,136,428 | 5,067,349 | 3,624,268 | 7,673,759 |
| 10 | 交際費 | 276,598 | 477,200 | | | 5,000 | |
| 11 | 需用費 | 3,851,092 | 290,104,285 | 31,027,682 | 193,578,102 | 55,452,962 | 54,755,739 |
| 12 | 役務費 | 1,310,764 | 147,546,657 | 10,783,949 | 27,802,261 | 2,333,612 | 13,976,233 |
| 13 | 委託料 | 7,580,848 | 907,046,159 | 326,446,903 | 1,110,547,542 | 211,599,126 | 426,647,432 |
| 14 | 使用料及び賃借料 | 1,490,400 | 105,756,466 | 2,084,134 | 7,015,162 | 2,393,639 | 12,471,971 |
| 15 | 工事請負費 | | 2,746,540,834 | 3,538,080 | 263,552,763 | 515,680,451 | 549,496,735 |
| 16 | 原材料費 | | 8,833,531 | | 321,988 | 11,251,203 | |
| 17 | 公有財産購入費 | | 12,488,682 | 450,900 | | 1,671,600 | 345,460 |
| 18 | 備品購入費 | | 106,575,873 | 7,532,796 | 10,612,304 | 1,923,460 | 14,634,428 |
| 19 | 負担金補助及び交付金 | 7,872,023 | 939,536,471 | 5,585,058,654 | 3,637,429,317 | 1,001,052,130 | 447,933,618 |
| 20 | 扶助費 | | | 6,571,879,546 | 10,660,400 | | |
| 21 | 貸付金 | | 90,000,000 | | | | |
| 22 | 補償補填及び賠償金 | | 8,961,468 | | 2,683,821 | | 5,744,254 |
| 23 | 償還金利息及び割引料 | | 22,014,511 | 64,283,462 | 3,181,449 | 3,600,000 | 3,133,148 |
| 24 | 投資及び出資金 | | | | | | |
| 25 | 積立金 | | 2,389,303,075 | | | | |
| 26 | 寄附金 | | | | | | |
| 27 | 公課費 | | 1,323,130 | | 532,000 | | 37,800 |
| 28 | 繰出金 | | 200,008,719 | 3,144,414,250 | 205,880,000 | | |
| | 合計 | 263,225,697 | 12,393,422,138 | 16,552,598,748 | 6,237,732,577 | 2,279,697,804 | 1,812,980,969 |
| | 構成比 | 0.5 | 22.1 | 29.5 | 11.1 | 4.1 | 3.2 |

付表1

(単位：円・%)

| 節 | 款 | 7 土木費 | 8 消防費 | 9 教育費 | 10 災害復旧費 | 11 公債費 | 合計 | 構成比 |
|----|------------|---------------|---------------|---------------|-------------|---------------|----------------|-------|
| 1 | 報酬 | 9,398,400 | 84,119,331 | 399,268,531 | | | 1,011,929,396 | 1.8 |
| 2 | 給料 | 200,880,900 | 19,658,700 | 422,392,951 | | | 3,201,111,189 | 5.7 |
| 3 | 職員手当等 | 108,656,670 | 45,604,867 | 210,374,440 | | | 3,066,205,206 | 5.5 |
| 4 | 共済費 | 68,215,855 | 70,791,379 | 187,094,584 | | | 1,281,647,775 | 2.3 |
| 5 | 災害補償費 | | 22,629,335 | | | | 22,629,335 | 0.0 |
| 6 | 恩給及び退職年金 | | | | | | | |
| 7 | 貸金 | 1,275,145 | | 3,562,369 | | | 31,455,343 | 0.1 |
| 8 | 報償費 | 2,405,000 | 53,653,000 | 16,270,442 | | | 228,783,454 | 0.4 |
| 9 | 旅費 | 2,401,902 | 48,654,101 | 18,654,268 | 281,800 | | 135,803,953 | 0.2 |
| 10 | 交際費 | | | | | | 758,798 | 0.0 |
| 11 | 需用費 | 33,751,395 | 41,834,226 | 346,871,069 | 751,938 | | 1,051,978,490 | 1.9 |
| 12 | 役務費 | 8,511,361 | 8,631,714 | 40,729,062 | 2,052,000 | | 263,677,613 | 0.5 |
| 13 | 委託料 | 639,600,208 | 27,504,664 | 792,967,940 | 63,670,365 | | 4,513,611,187 | 8.0 |
| 14 | 使用料及び賃借料 | 4,891,062 | 5,817,585 | 32,210,691 | | | 174,131,110 | 0.3 |
| 15 | 工事請負費 | 1,361,848,258 | 206,271,510 | 700,231,720 | 299,425,926 | | 6,646,586,277 | 11.8 |
| 16 | 原材料費 | 4,326,879 | 895,784 | 1,333,425 | | | 26,962,810 | 0.0 |
| 17 | 公有財産購入費 | 36,590,382 | | 28,018,848 | | | 79,565,872 | 0.1 |
| 18 | 備品購入費 | 139,320 | 1,019,701,688 | 176,550,953 | | | 1,337,670,822 | 2.4 |
| 19 | 負担金補助及び交付金 | 97,770,641 | 1,471,246,441 | 55,556,827 | | | 13,243,456,122 | 23.6 |
| 20 | 扶助費 | | | 66,096,309 | | | 6,648,636,255 | 11.9 |
| 21 | 貸付金 | | | | | | 90,000,000 | 0.2 |
| 22 | 補償補填及び賠償金 | 233,360,707 | | | | | 250,750,250 | 0.4 |
| 23 | 償還金利子及び割引料 | | | 1,551 | | 6,752,275,914 | 6,848,490,035 | 12.2 |
| 24 | 投資及び出資金 | | | | | | | |
| 25 | 積立金 | | | | | | 2,389,303,075 | 4.3 |
| 26 | 寄附金 | | | | | | | |
| 27 | 公課費 | | 2,327,600 | | | | 4,220,530 | 0.0 |
| 28 | 繰出金 | | | | | | 3,550,302,969 | 6.3 |
| | 合計 | 2,814,024,085 | 3,129,341,925 | 3,498,185,980 | 366,182,029 | 6,752,275,914 | 56,099,667,866 | 100.0 |
| | 構成比 | 5.0 | 5.6 | 6.2 | 0.7 | 12.0 | 100.0 | |

付表 2

各特別会計歳出節別決算額

(単位：円・%)

| 会計 節 | 国民健康保険 | | 介護保険 | | 後期高齢者 医療 | | 浄化槽市町村 整備推進事業 | | 国民健康保険 診療施設 | |
|-------------------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|-------|------------------|-------|----------------|-------|
| | | 構成比 | | 構成比 | | 構成比 | | 構成比 | | 構成比 |
| 1 報酬 | 6,940,720 | 0.1 | 26,292,760 | 0.2 | 1,952,870 | 0.2 | | | 1,321,200 | 0.7 |
| 2 給料 | 56,462,400 | 0.4 | 74,697,128 | 0.7 | 12,718,800 | 1.1 | 4,196,400 | 3.7 | 31,691,680 | 17.8 |
| 3 職員手当等 | 33,881,351 | 0.3 | 43,671,477 | 0.4 | 7,755,906 | 0.7 | 2,097,782 | 1.9 | 31,602,718 | 17.7 |
| 4 共済費 | 20,814,290 | 0.2 | 29,694,412 | 0.3 | 5,040,650 | 0.4 | 1,507,999 | 1.3 | 14,172,510 | 8.0 |
| 5 災害補償費 | | | | | | | | | | |
| 6 恩給及び 退職年金 | | | | | | | | | | |
| 7 賃金 | 1,221,300 | 0.0 | 697,778 | 0.0 | 1,664,932 | 0.1 | | | 16,367,189 | 9.2 |
| 8 報償費 | | | 2,842,000 | 0.0 | | | | | | |
| 9 旅費 | 849,746 | 0.0 | 953,530 | 0.0 | | | | | 327,361 | 0.2 |
| 10 交際費 | | | | | | | | | | |
| 11 需用費 | 8,181,287 | 0.1 | 4,300,301 | 0.0 | 783,805 | 0.1 | 4,981,968 | 4.4 | 24,241,608 | 13.6 |
| 12 役務費 | 41,691,908 | 0.3 | 38,541,498 | 0.3 | 8,844,124 | 0.8 | 4,865,360 | 4.3 | 3,984,792 | 2.2 |
| 13 委託料 | 98,939,751 | 0.8 | 241,273,189 | 2.1 | 22,727,947 | 1.9 | 68,720,306 | 61.2 | 40,282,414 | 22.6 |
| 14 使用料及び 賃借料 | 174,890 | 0.0 | | | | | | | 4,337,122 | 2.4 |
| 15 工事請負費 | | | | | | | 162,000 | 0.1 | | |
| 16 原材料費 | | | | | | | | | | |
| 17 公有財産 購入費 | | | | | | | | | | |
| 18 備品購入費 | 408,860 | 0.0 | 50,544 | 0.0 | | | | | 9,296,964 | 5.2 |
| 19 負担金補助 及び交付金 | 12,289,389,502 | 96.0 | 10,478,521,670 | 92.2 | 1,116,724,290 | 94.7 | | | 429,780 | 0.2 |
| 20 扶助費 | | | 16,901,227 | 0.1 | | | | | | |
| 21 貸付金 | | | | | | | | | | |
| 22 補償補填 及び賠償金 | | | | | | | | | | |
| 23 償還金利子 及び割引料 | 228,855,165 | 1.8 | 252,660,203 | 2.2 | 618,900 | 0.1 | 24,746,052 | 22.0 | | |
| 24 投資及び 出資金 | | | | | | | | | | |
| 25 積立金 | 1,735,686 | 0.0 | 158,882,075 | 1.4 | | | 2,179 | 0.0 | 325 | 0.0 |
| 26 寄附金 | | | | | | | | | | |
| 27 公課費 | | | | | | | 1,098,400 | 1.0 | 24,600 | 0.0 |
| 28 繰出金 | 8,640,000 | 0.1 | | | | | | | | |
| 合計 | 12,798,186,856 | 100.0 | 11,369,979,792 | 100.0 | 1,178,832,224 | 100.0 | 112,378,446 | 100.0 | 178,080,263 | 100.0 |
| 構成比 | 49.6 | | 44.1 | | 4.6 | | 0.4 | | 0.7 | |

付表2

(単位：円・%)

| 節 | 会計 | | 齋場事業 | | 合計 | |
|---------------|------------|-------|-------------|-------|----------------|-------|
| | 歯科診療所 | 構成比 | | 構成比 | | 構成比 |
| 1 報酬 | 6,361,200 | 13.8 | | | 42,868,750 | 0.2 |
| 2 給料 | 11,893,000 | 25.8 | | | 191,659,408 | 0.7 |
| 3 職員手当等 | 9,778,999 | 21.2 | | | 128,788,233 | 0.5 |
| 4 共済費 | 5,113,980 | 11.1 | | | 76,343,841 | 0.3 |
| 5 災害補償費 | | | | | | |
| 6 恩給及び退職年金 | | | | | | |
| 7 賃金 | | | | | 19,951,199 | 0.1 |
| 8 報償費 | | | | | 2,842,000 | 0.0 |
| 9 旅費 | 213,600 | 0.5 | | | 2,344,237 | 0.0 |
| 10 交際費 | | | | | | |
| 11 需用費 | 9,782,789 | 21.2 | 9,586,594 | 8.0 | 61,858,352 | 0.2 |
| 12 役務費 | 485,313 | 1.1 | 216,184 | 0.2 | 98,629,179 | 0.4 |
| 13 委託料 | 518,400 | 1.1 | 35,946,505 | 30.1 | 508,408,512 | 2.0 |
| 14 使用料及び賃借料 | 31,190 | 0.1 | 41,970 | 0.0 | 4,585,172 | 0.0 |
| 15 工事請負費 | | | 62,332,458 | 52.2 | 62,494,458 | 0.2 |
| 16 原材料費 | | | | | | |
| 17 公有財産購入費 | | | 496,750 | 0.4 | 496,750 | 0.0 |
| 18 備品購入費 | 1,853,712 | 4.0 | 303,912 | 0.3 | 11,913,992 | 0.0 |
| 19 負担金補助及び交付金 | 110,000 | 0.2 | 23,600 | 0.0 | 23,885,198,842 | 92.6 |
| 20 扶助費 | | | | | 16,901,227 | 0.1 |
| 21 貸付金 | | | | | | |
| 22 補償補填及び賠償金 | | | | | | |
| 23 償還金利息及び割引料 | | | 10,363,064 | 8.7 | 517,243,384 | 2.0 |
| 24 投資及び出資金 | | | | | | |
| 25 積立金 | | | | | 160,620,265 | 0.6 |
| 26 寄附金 | | | | | | |
| 27 公課費 | | | | | 1,123,000 | 0.0 |
| 28 繰出金 | | | | | 8,640,000 | 0.0 |
| 合計 | 46,142,183 | 100.0 | 119,311,037 | 100.0 | 25,802,910,801 | 100.0 |
| 構成比 | 0.2 | | 0.5 | | 100.0 | |

付表3 会計別の差引純計決算額 (単位：円)

| 区分 会計 | 歳入 | | | 歳出 | | | 歳入歳出差引額 | | 翌年度へ繰越すべき財源 (H) | 実質収支額 (G)-(H) |
|--------------|----------------|----------------|-----------------------|----------------|----------------|-----------------------|--------------------|-----------------|--------------------|------------------|
| | 歳入 | | 差引純歳入額 (A)-(B) (C) | 歳出 | | 差引純歳出額 (D)-(E) (F) | 総計額 (A)-(D) (G) | 純計額 (C)-(F) | | |
| | 決算額 (A) | 重複計算控除額 (B) | | 決算額 (D) | 重複計算控除額 (E) | | | | | |
| 一般会計 | 58,890,567,480 | 0 | 58,890,567,480 | 56,099,667,866 | 3,350,294,250 | 52,749,373,616 | 2,790,899,614 | 6,141,193,864 | 481,443,725 | 2,309,455,889 |
| 特別会計 | 26,438,438,069 | 3,350,294,250 | 23,088,143,819 | 25,802,910,801 | 0 | 25,802,910,801 | 635,527,268 | △ 2,714,766,982 | 0 | 635,527,268 |
| 国民健康保険 | 13,079,805,640 | 1,085,760,000 | 11,994,045,640 | 12,798,186,856 | 0 | 12,798,186,856 | 281,618,784 | △ 804,141,216 | 0 | 281,618,784 |
| 介護保険 | 11,685,297,544 | 1,601,981,480 | 10,083,316,064 | 11,369,979,792 | 0 | 11,369,979,792 | 315,317,752 | △ 1,286,663,728 | 0 | 315,317,752 |
| 後期高齢者医療 | 1,183,380,285 | 456,672,770 | 726,707,515 | 1,178,832,224 | 0 | 1,178,832,224 | 4,548,061 | △ 452,124,709 | 0 | 4,548,061 |
| 浄化槽市町村整備推進事業 | 112,491,218 | 50,916,000 | 61,575,218 | 112,378,446 | 0 | 112,378,446 | 112,772 | △ 50,803,228 | 0 | 112,772 |
| 国民健康保険診療施設 | 193,155,217 | 76,531,000 | 116,624,217 | 178,080,263 | 0 | 178,080,263 | 15,074,954 | △ 61,456,046 | 0 | 15,074,954 |
| 歯科診療所 | 52,170,681 | 16,016,000 | 36,154,681 | 46,142,183 | 0 | 46,142,183 | 6,028,498 | △ 9,987,502 | 0 | 6,028,498 |
| 斎場事業 | 132,137,484 | 62,417,000 | 69,720,484 | 119,311,037 | 0 | 119,311,037 | 12,826,447 | △ 49,590,553 | 0 | 12,826,447 |
| 合計 | 85,329,005,549 | 3,350,294,250 | 81,978,711,299 | 81,902,578,667 | 3,350,294,250 | 78,552,284,417 | 3,426,426,882 | 3,426,426,882 | 481,443,725 | 2,944,983,157 |